

Ⅱ. 各種委員会

【企画部門】

1. 企画委員会

委員長 高橋良和

幹事長 福田大輔

副幹事長 大西正光

ほかに委員：15名 委員会：3回

- 1) JSCE2025の具体化に向けた検討
- 2) JSCE2025プロジェクト「土木のICT・DX教育の実践を通じた教育・人材育成プロジェクト」の立ち上げ
- 3) 土木学会見える化データ2024の公表

1-1 学生小委員会

委員長 川端浩平 副委員長 佐藤駿次

幹事長 樋口蒼太郎

ほかに委員：24名 委員会：9回

- 1) 土木学生の主体的な取り組みによる資質向上、土木・建設業界への興味・関心の醸成に資する活動の土台として、様々な取り組みの担い手となる意欲を有する学生間の交流を促進する場づくりに取り組んだ
- 2) 委員自身が、土木学生の一つのロールモデルとして自らの興味・関心や知識を相互に共有し、座学で得た知識をフィールドワークなどの活動に展開し、実践的な学びに繋げる過程を、SNS等を通じて発信した
- 3) 日本コンクリート工学会北海道支部若手会10周年記念式典で活動報告を行った（2025.9）
- 4) 台湾で行われたCICHE-JSCE ジョイントワークショップに参加した（2025.11）

1-2 「Beyondコロナの地方創生と土木のビッグピクチャー」フォローアップ小委員会

委員長 屋井鉄雄

ほかに委員：9名 調査団メンバー：2名

- 1) 土木計画学研究発表会でスペシャルセッションを開催した（2025.11）
- 2) 書籍「ノルウェー、透明な世界の地域・インフラづくりー日本の未来を展望するー」刊行（2026.1）
- 3) 発刊記念シンポジウム「地域・インフラづくりの未来ーノルウェーの透明な社会から学ぶー」開催（2026.2）、アーカイブ公開

2. 論説委員会

委員長 藤原章正 委員兼幹事長

ほかに委員、幹事：32名 委員会：2回

- 1) 土木をはじめ様々な分野の識者による見解・見識24編を「論説・オピニオン」として土木学会HPや土木学会誌で公表し、SNS（土木学会公式note）で広く社会に発信
- 2) 新たな取り組みとして会員から原稿を募集する一般投稿論説を開始（年2回）し、2編を掲載

3. 2025年度会長プロジェクト カーボンニュートラルでレジリエントな社会づくりプロジェクト

委員長 池内幸司

ほかに委員：25名、幹事：2名 委員会：4回

- 1) 2050年CNに向け、土木界全体で取り組むべき全体像を俯瞰的に捉え、提示するとともに、CNの取組をより一層加速する上で障害となっている課題を明確化し、その課題解決に向けた提言の検討を行った。
- 2) また気候変動に伴う災害の激甚化・頻発化等への適応策として、災害時のレジリエンス強化につながるCN等の取り組みについても検討を行った。

4. 2024年度会長特別プロジェクトフォローアップ小委員会

委員長 佐々木 葉

ほかに委員：21名、幹事：2名

- 1) 公開討論会「インフラの価値を改めて考える～橋を切り口に～」を開催（2025. 5）
- 2) 全国大会にて研究討論会「木学会の風景は新しくなったかな？」を開催（2025. 9）
- 3) ニュースレター、インタビュー動画公開等の情報発信

【コミュニケーション部門】

5. 土木広報センター

センター長 小 松 淳

センター次長 奥 田 晃 久 松 田 光 弘 高 橋 良 和

ほかにグループ長、センター員、オブザーバー等：12名 センター会議：3回

- 1) 土木広報戦略の検討・立案
- 2) ニュースリリースの配信および記者会見の運営・協力、ニュースレターの発行、各種取材対応
- 3) 「土木の日」広告の掲載（R7. 11. 18 日刊スポーツ）
- 4) 土木界、土木学会支部や各委員会行事への取材および協力（オンライン配信や動画制作への対応含む）
- 5) 土木学会ロビー展示（第18回「身近な土木を描いてみよう！」図画コンクール、「第31回地下空間シンポジウム」ポスター展示、竹中土木「土木の日ポスター」展示、、土木ライター三上美絵のかわいい土木イラスト4人展等）
- 6) 土木学会ロビー動画放映（土木学会公式プロモーション動画「Join us！」、土木コレクション2025プロモーション動画、未来の土木コンテスト2025プロモーション動画）

5-1 ドボクのラジオグループ

グループ長 松 田 光 弘

ほかにグループ員：3名 委員会：18回

- 1) 中央エフエムにおける番組「ドボクのラジオ」の企画・運営・出演（R7. 4. 10～R8. 2. 12 全52回収録）
- 2) 「ドボクのラジオ」のホームページ運営および土木WEB情報誌「from DOBOKU」に「ドボクのラジオの時間で」を連載

5-2 土木学会tvグループ

グループ長 小 松 淳

ほかにグループ員：4名

- 1) 土木学会公式YouTube「土木学会tv」の企画・運営・出演・配信
- 2) インフラ解説動画の質問内容の検討、収録ならびに編集作業

5-3 from DOBOKU グループ

委員長 松 永 昭 吾

副委員長 小 川 慎太郎 田 中 尚 人

幹事長 杉 木 直

ほかに委員、委員会顧問：20名 委員会：2回 収録：12回

- 1) “土木偏愛note”土木WEB情報誌「from DOBOKU」の企画・編集・公開
- 2) 「土木学会tv」での「土木学会誌チャンネル」の撮影・編集・公開

5-4 土木リテラシー促進グループ

グループ長 原 牧 子

ほかにグループ員：3名 行事：2回 メールにて審議

- 1) 毎日新聞ソーシャルアクションラボに「水を治める 先人たちの決意と熱意、技術に学ぶ」を連載
- 2) 全国土木弁論大会2025「有馬優杯（R7. 7. 18）」、「土木遺産ウォーク ～インフラを観て知り楽しむツアー～（R8. 2. 26）」を実施

5-5 土木の魅力グループ

グループ長 川 上 佐 知

ほかに幹事、オブザーバー：9名 行事：1回 委員会：4回

- 1) 「オープンキャンパス土木学会2025」（R7. 7. 26）を土木会館にて開催

5-6 若手パワーアップグループ

委員長 大 矢 夏 帆

副委員長 櫻 井 絵里加

幹事長 佐久間 美 里

ほかに委員：17名 メールにて審議

- 1) ポケドボを用いたイベントを企画・実施
- 2) 外部組織と連携した取り組みを実施、外部組織とのコラボレーションイベントを展開
- 3) その他、若手の視点で土木の発展のための活動を計画、実施

5-7 インフラパートナーグループ

委員長 三 村 昇

幹事長 田 中 努

ほかに委員：11名 委員会：12回

- 1) インフラパートナー（18団体）が開催するイベントへの参加
- 2) インフラパートナーの活動紹介をHPに掲載
- 3) 「土木と市民社会をつなぐフォーラム」のfacebookにてグループの活動紹介

5-8 未来の土木コンテストグループ

グループ長 高 橋 良 和

幹事長 井 上 和 真

ほかにグループ員、幹事、オブザーバー：10名 委員会：9回

- 1) 「未来の土木コレクション2025」技術検討会（R7. 11. 3）、最終選考会・表彰式（R8. 2. 8）を開催

5-9 土木の日事業グループ

グループ長 小 松 淳

幹事長 真 田 純 子

ほかに委員会顧問、グループ員、コアメンバー：15名 委員会：4回

- 1) 「土木コレクション2025」（R7. 11. 20～22）を新宿駅西口広場イベントコーナーにて開催
- 2) 「ドボコレミュージアム」（R3. 11. 18スタート）をWeb公開
- 3) 「土木学会選奨土木遺産・デザイン賞受賞作品マップ」を運営

6. 土木広報戦略会議

委員長 木 村 嘉 富

副委員長 財 津 知 亨 齊 藤 誠 蓮 輪 賢 治 松 野 篤 二
森 望

幹事長 奥 田 晃 久

代表幹事 小 松 淳

ほかに委員会顧問、委員、委員兼幹事、オブザーバー：42名 戦略会議：1回

- 1) 土木界が一体となって取り組む広報戦略の検討
- 2) 「土木広報大賞 2025」の実施
- 3) 令和七年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」の実施

7. 土木広報連絡会

委員長 木 村 嘉 富

副委員長 財 津 知 亨 齊 藤 誠 蓮 輪 賢 治 松 野 篤 二

森 望
幹事長 奥田晃久 代表幹事 小松 淳

1) 土木学会内の各組織、各支部の広報活動の連携

8. 土木学会誌編集委員会

委員長 堀田昌英 副委員長 岩崎広江 瀬尾弘美
幹事長 西岡英俊 副幹事長 浦田淳司 川口暢子

ほかに委員および特別委員：59名 委員会：12回 四役会議：12回

- 1) 土木学会誌第110巻第4号（2025年4月号）～第111巻第3号（2026年3月号）の月刊12冊の企画・編集・発行の検討
- 2) 土木学会誌第108, 109巻の表紙に用いた山崎エリナ氏による写真とエッセイのパネル製作（土木学会公益増進資金予算にて実施）と展示貸出（2025年9月土木学会全国大会, 2025年12月社会インフラテック2025等）
- 3) 土木学会誌（年間発行総部数：476,940部、年間発行総頁数：865頁）の発行

【国際部門】

9. 国際戦略委員会

委員長 塚原健一 幹事長 荒木尚幸

ほかに委員および顧問：38名

・委員会：国際センター運営委員会と連携

- 1) 「土木学会国際戦略」に基づいた土木学会の国際活動に関する施策・方針の検討
- 2) 全国大会国際関連行事の企画および対応

10. 国際センター

センター長 木村 亮 センター長代行 七條 牧生
副センター長 荒木尚幸 鈴木勝 伊澤良則 眞田明子
幹部および運営会議：6回 協定学協会および海外分会対応：6回オンライン

- 1) 「土木学会の国際戦略」に基づいた具体的活動の検討、実施
- 2) 国際交流（Ⅲ. 本部行事4. および5.）対応
- 3) 産官学の連携を基盤とする海外協力協定締結学協会との交流促進
- 4) 国内関係機関との連携と協働
- 5) 海外分会員、海外在住者および外国人会員サービスの向上、「アソシエイトメンバー」の促進
- 6) 全国大会国際関連行事の企画および対応
- 7) 国際センターの主要行事（全国大会国際関連特別講演会、二国間・多国間交流、「世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ」、「技術基準の国際化セミナー」、「インターナショナルサマーシンポジウム・グローバルシビルエンジニアワークショップ」、留学生対象企業説明会、「出前講座」、外国人技術者・留学生支援活動等の企画・運営）
- 8) アジア土木協会連合協議会の活動
- 9) 2022年度会長特別委員会小委員会継続支援
 - ・土木技術者の国際化実践小委員会 委員長 小沼恵太郎
 - ・国際展開プロジェクト形成小委員会 委員長 七條 牧生

10-1 企画・戦略グループ

グループ長 未定

情報WGリーダー 橋本 勝文

ほかに委員：12名 幹事会：4回（ハイブリッド形式）

- 1) 「国際センター通信」（和文・英文）の企画、編集、発行（4回）とメーリングリストによる配信
- 2) 土木学会誌「国際センターだより」編集
- 3) 英文ホームページ運営（情報更新）
- 4) 英語版 Facebook 他 SNS ツール、YouTube 管理運営、情報発信
- 5) 広報センターとの情報共有と情報発信
- 6) アソシエイトメンバーの促進

10-2 国際交流・国際協力グループ

グループ長 七 條 牧 生

国際交流 WG リーダー 岩 井 裕 正

国際協力 WG リーダー 福 林 良 典

ほかに委員：42名 グループ会議：6回（オンライン）

- 1) 海外協力協定締結学協会年次大会への参加・話題提供、共同企画運営
- 2) 産官学連携をベースとする二国間・多国間交流活動強化
- 3) 土木学会海外分会や調査研究委員会との連携を図り、現地協定学協会、関連組織とのジョイント活動の企画と実施、人的ネットワーク形成、技術交流の促進

10-3 国際プロジェクト・国際人材育成グループ

国際プロジェクト WG リーダー 鈴 木 勝

国際人材育成 WG リーダー 荒 木 尚 幸

ほかに委員：16名 グループ会議：6回（ハイブリッド形式）

- 1) 国際的人材育成に資する企画実施
- 2) 「世界で活躍する日本土木技術者シリーズ」講演会の企画実施
- 2) 「土木技術のグローバル化」シンポジウムの企画実施
- 3) 「国際貢献インフラアーカイブス」の企画実施

10-4 留学生・外国人技術者グループ

グループ長 伊 澤 良 則

留学生 WG リーダー 澤 村 康 生

外国人技術者 WG リーダー 伊 澤 良 則（兼任）

ほかに委員：26名 グループ会議：12回（ハイブリッド形式）

- 1) インターナショナルサマーシンポジウム・グローバルシビルエンジニアワークショップの企画実施
- 2) 留学生向け企業説明会・現場見学会の企画実施
- 3) 留学生・卒業生ネットワーク形成支援、アソシエイトメンバーの促進
- 4) 留学生支援活動の企画実施
- 5) 外国人技術者支援活動の企画実施
- 6) 留学生や外国人技術者員に関する情報収集・発信
- 7) 留学生や日本で働く外国人技術者の課題抽出と対応策提案

11. 学術交流基金管理委員会

委 員 長 塚 原 健 一

幹 事 長 柴 崎 宏 一 郎

ほかに委員：5名 委員会5回

- 1) 学術交流基金の助成改革取り纏め
- 2) 「公益信託土木学会学術交流基金」助成事業の選考
- 3) スタディーツアーグラント助成事業の企画運営

- 4) ジョイントセミナー、ACECC 交流活動、海外拠点形成・活性化事業への助成の対応
- 5) 「公益信託土木学会学術交流基金」運営委員会協力
- 6) 国際センター連携・運営会議参加

12. アジア土木学協会連合協議会（ACECC）担当委員会

委員長 大原 美保 副委員長 井澤 淳
幹事長 井上 雅志

ほかに委員、委員会顧問および幹事他：22 名 委員会兼幹事会：3 回

- 1) アジア土木学協会連合協議会（ACECC）支援協力
- 2) ACECC 第 47、48 回 ECM (Executive Committee Meeting)、CECAR10 (Civil Engineering Conference in the Asian Region) 等 会議参加
- 3) 防災、スマートコンストラクション、インフラ維持管理モニタリング、AI 教育に関する技術委員会（TC）、若手技術者フォーラム（FLF）の活動支援
- 5) ACECC 賞選考・運営支援
- 6) ACECC 加盟国増強支援

【教育企画部門】

13. 教育企画・人材育成委員会

委員長 手計 太一 副委員長 馬場 勇介
幹事長 江本 久雄 副幹事長 近藤 拓也

委員：13 名、委員兼幹事：8 名 委員会：X 回

- 1) 2025 年度予算・2025 年度小委員会活動計画
- 2) 「教育」に関する調査・研究活動へ注力するための委員会体制の見直し

13-1 大学・大学院教育小委員会

委員長 吉田 亮

ほかに委員：10 名 委員会：1 回

- 1) 学部卒業生と大学院修了生との違いを明確にするための議論
- 2) CPD と大学講義について各大学の実情の紹介と今後の可能性について検討

13-2 高等専門教育小委員会

委員長 辻子 裕二 幹事長 角野 晴彦
副委員長 河村 進一 副委員長 八田 茂実
副委員長 土田 俊行

ほかに委員：3 名 委員会：2 回

- 1) 高等専門教育小委員会と建設技術研究委員会の共催による出前授業（対面形式）を 2 回実施
- 2) 高等専門教育小委員会と建設技術研究委員会との連携活動に関する打合せを 1 回実施
- 3) 教育論文集部会のチラシの余白を利用した土木教育賞の周知
- 4) 土木教育賞の表彰（2026 年 3 月）3 名
- 5) HP を独自サーバーから土木学会委員会サイトに移行し更新

13-3 高校教育小委員会

委員長 河野 幸浩 幹事長 鈴木 良孝

ほかに委員：12 名 委員会：2 回

- 1) 令和 9 年度全国高等学校土木教育研究会へ統合にむけた西日本高等学校土木教育研究会、東日本高等学校土木教育研究会（土木系学科を有する高等学校の研究会）との連携

- 2) 令和7年度全国高等学校土木教育研究会全国大会長野大会への協力

13-4 キッズプロジェクト検討小委員会

委員長 田中 岳 幹事長 上野山 直樹

ほかに委員、幹事、およびオブザーバー：13名 委員会：1回

- 1) 国土交通省関東技術事務所「夏休み子供体験教室2025」での「パーソナル・モビリティ試乗体験」実施
- 2) 野洲川（滋賀県）での守山市主催の環境学習イベントの企画・支援を実施
- 3) 滋賀県野洲市で小学6年生を対象に出前授業「かわりつづける大地（地震について）」を実施（2回）
- 4) 滋賀県立高専出前授業 in 長浜「かわりつづける大地（地震について）」を実施
- 5) 群馬県内中学生を対象に公開講座「模型実験で地震災害について学ぼう」を実施
- 6) 「やさしい」防災ゲーム（避難所運営ゲーム）の開発・改良と大学生への実践

13-5 成熟したシビルエンジニア活性化小委員会

委員長 安田 学 幹事長 山崎 廉予

ほかに委員：12名 委員会：4回 企画会議：5回

- 1) 小委員会独自のnoteにおける各種活動成果発信：過去インタビュー記事（シニアに学ぶ『退職後の輝き方』）の委員コメント付き再掲載、委員による『委員会裏話』『現役世代×退職後』の発信、CVV(Civil Veterans & Volunteers)とのコラボ企画ほか、土木学会公式note・他小委員会と共同でマガジンを運営
- 2) 生成AIの普及による土木業界への影響やシニア土木技術者のあり方について議論

13-6 「土木と学校教育会議」検討小委員会

委員長 藤井 聡 幹事長 田中 皓介

ほかに委員兼幹事、オブザーバー：16名 委員会：2回

- 1) 第17回土木と学校教育フォーラム〈暮らし〉を支える「インフラ」の学習～道路・橋・上下水道・街のメンテナンスと地域の未来～の企画と開催

13-7 土木技術者の質保証調査小委員会

委員長 鷲見 浩一 幹事長 中村 倫明

ほかに委員：11名、オブザーバー：1名 委員会：3回

- 1) 土木技術検定試験-問題で学ぶ体系的知識-改訂について検討
- 2) 土木分野における教育機関と企業が一体となった人材育成についての検討
- 3) 初学者に対する土木教育の支援についての検討

13-8 教育論文編集部会

委員長 皆川 浩 幹事長 菊 雅美

ほかに委員：4名 委員会：1回、論文編集に関するメール審議：随時

- 1) 土木学会論文集に関して投稿数の増加を目指した広報活動を実施
- 2) 土木学会論文賞、同研究業績賞、日本工学教育協会工学教育賞について、推薦候補の検討と推薦

14. DEI委員会

委員長 米山 賢

幹事長 竹之内 綾子 副幹事長 青木 真利子

ほかに委員：20名、顧問3名 委員会：4回

- 1) 委員会名称をDEI委員会に改称
- 2) 2024年度会長プロジェクト「土木学会の風景を描くプロジェクト」に参画
- 3) 土木学会D&I行動宣言(2015年策定)を見直した「土木学会DEI行動宣言」を発表
- 4) 2021年から実施している、ダイバーシティを身近に感じてもらうためのオンライン・トーク番組「D&Iカフェトーク」の開催、土木学会公式YouTubeチャンネル「土木学会tv」、Spotifyポッドキャスト「土木学会

RADIO」でのアーカイブ公開（8回開催、特別編3回を含む）

- 5) 全国大会研究討論会「土木学会 D&I 行動宣言の推進に向けた今後の取り組み」を開催
 - 6) 年次学術講演会において共通セッション「D&I」を開催
 - 7) 女性技能者の坑内労働規制緩和について、関連団体等と連携し、厚生労働省との意見交換を複数回実施
 - 8) 坑内労働経験のある女性技術者に関するアンケート調査の実施、東京ウイメンズプラザフォーラムへの出展、広報動画（<https://youtu.be/UHEa0D0SiwA>）の作成を実施
 - 9) 土木会館にて DEI ポスターコレクションの開催
 - 10) 土木 D&I の実践に役立つ読書リストを更新して内容を充実し、委員会内での DEI 読書会を開催（3回開催）
 - 11) 男女共同参画学協会連絡会との連携活動の継続実施
 - 12) 学会誌委員会と連携し、DEI をテーマとする新連載の企画立案を実施
 - 13) 韓国土木学会（KSCE）女性技術者委員会（Women's Technical Committee）と連携し、ワークショップ開催（7月）と、CECAR10（10月）での共通セッションに参加
15. 大学院博士課程人材活用検討特別委員会
- 委員長 岸田 潔 幹事長 高橋 良和
- ほかに委員、幹事：10名
- 1) 2023 年度に設計・実施したアンケートの分析
 - 2) アンケート、インタビュー、研究討論会での議論に関する取りまとめ

【社会支援部門】

16. 災害緊急調査団派遣等

17. 司法支援特別委員会

委員長 勝見 武 幹事長 原 忠

ほかに委員、幹事：7名

- 1) 最高裁判所の要請に基づいて、土木関連分野民事訴訟における専門委員の推薦を実施

18. 減災・防災委員会

委員長 岡 安 章 夫

副委員長 小 林 稔 佐 藤 慎 司 堀 智 晴

幹事長 塚 原 健 一 副幹事長 中 村 光

ほかに委員：16名

- 1) 安全かつ自律的で持続的な自然災害に強いしなやかな国土の創出に関連する問題の研究、調査
- 2) 研究、調査成果の社会実装のための、国及び地方の行政機関並びに市民団体、地域社会と連携した活動
- 3) 安全かつ自律的で持続的な自然災害に強いしなやかな国土の創出に関連する国内及び国外の学協会関係機関との研究連絡
- 4) 発災時での学会内および関連機関との連携組織の構築と維持・運営

18-1 緊急対応マネジメント小委員会

委員長 松 田 泰 治

ほかに委員：6名

- 1) 災害派遣に関する手順や基本ルール of 整理

18-2 減災社会システム構築小委員会

委員長 奥 村 誠

ほかに委員：20名

19. インフラメンテナンス総合委員会

委員長 池内 幸司 副委員長 久田 真
委員兼幹事長 岩波 光保
ほかに顧問：4名 委員：23名 支部委員：7名 委員兼幹事：16名
委員会1回

- 1) インフラの維持管理・更新・マネジメントに関連する問題の研究、調査
- 2) インフラの維持管理・更新・マネジメントに係る国内および国外の学協会関係機関との研究連絡

19-1 アクティビティ部会

部会長 岩城 一郎
ほかに委員：22名

- 1) 各小委員会と連携しシンポジウムなどを企画し啓発・発信や市民協働活動の推進

19-2 知の体系化小委員会

委員長 津吉 毅 幹事長 長山 智則
ほかに委員：20名 委員会：2回

- 1) 他分野・異分野の知の融合と教材開発

19-3 健康診断小委員会

委員長 中村 光 幹事長 秋山 充良
ほかに委員：18名 幹事：18名 顧問：2名 メールにて審議

- 1) 社会インフラ健康診断の実施と診断結果の公表・解説

19-4 新技術適用推進小委員会

委員長 木村 嘉富 幹事長 新井 崇裕
ほかに顧問3名 委員：19名 副幹事長：2名 委員兼幹事：6名 小委員会：1回

- 1) 新技術の社会実装の推進

19-5 インフラメンテナンス表彰小委員会

委員長 伊勢 勝巳 副委員長 三輪 準二
委員兼幹事長 根橋 和也
ほかに委員：10名 委員兼幹事：4名 委員会：3回

- 1) インフラメンテナンス表彰制度の運用

19-6 インフラメンテナンス実践研究論文集編集小委員会

委員長 玉井 真一 副委員長 津野 和宏
委員兼幹事長 津田 誠
ほかに委員：14名 委員兼幹事：4名 委員会：5回

- 1) インフラメンテナンス実践研究論文集の論文公募と査読審査の管理

20. 豪雨対策総合検討会

委員長 家田 仁 幹事長 塚原 健一
ほかに委員：15名 委員兼幹事：6名 WG：1回

- 1) 頻発化する豪雨災害に対応する対策を継続的かつ総合的に検討

21. 地盤の課題と可能性に関する総合検討会

委員長 上田 多門 幹事長 木村 亮
ほかに委員：17名 委員兼幹事：4名

- 1) 地盤の問題と可能性について俯瞰的に検討
- 2) 他分野・異分野との意見交換

【調査研究部門】

22. 研究企画委員会

委員長 泉 典 洋 幹事長 平 野 勝 也

ほかに委員：13名 委員兼幹事：2名 委員会：6回

- 1) 令和7度委員会活動度の評価
- 2) 令和8年度 重点研究課題（研究助成金）の募集および審査
- 3) 委員会活動度評価要領の見直しに伴う関係要領の改正の検討

23. コンクリート委員会

委員長 岸 利 治 幹事長 半 井 健 一 郎

ほかに顧問：7名 常任委員：42名 委員：18名 常任委員兼幹事：6名

委員会：1回 常任委員会：6回 幹事会：6回 第3種小委員会連絡会議：1回

- 1) コンクリートに関する調査研究を実施
- 2) コンクリート関係の小委員会及び受注の調査研究を実施

23-1 示方書改訂小委員会

委員長 下 村 匠 副委員長 津 吉 毅

幹事長 牧 剛 史

ほかに顧問：4名 委員：43名 委員会：4回

- 1) コンクリート標準示方書改訂について検討を行う
- 2) 全体の改訂方針や新しい構成に関する検討を行っている

23-2 規準関連小委員会

委員長 上 野 敦 幹事長 蔵 重 勲

ほかに委員および幹事：29名 委員会：4回

- 1) コンクリート標準示方書〔規準編〕の次期改訂に向けた土木学会規準の見直し、ならびにコンクリート関連のJISおよび関連規準の制定・改訂状況の調査
- 2) 土木学会規準の新規制定に関する審議
- 3) 土木学会規準に関するユーザーからの問い合わせへの対応

23-3 コンクリート教育研究小委員会

委員長 千々和 伸 浩

ほかに委員：9名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) コンクリートに関する学校・社会での教育のあり方についての検討や、関連する座談会の実施

23-4 土木材料実験指導書編集小委員会（出版部門）

委員長 上 野 敦 幹 事 吉 田 亮

ほかに委員および幹事：9名 委員会：2回

- 1) 土木材料実験指導書の改訂および編集

23-5 国際関連小委員会

委員長 長 井 宏 平 幹 事 長 三 浦 泰 人

ほかに委員および幹事：10名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) 国内外研究者によるセミナー（FCTセミナー）や海外学会等とのジョイントセミナーに関する検討・実施
- 2) NEWS LETTER を発刊・発信（国内外合わせて約3,300件に年3回発信）

23-6 コンクリート標準示方書に基づく数値解析認証小委員会

委員長 齊 藤 成 彦 幹 事 長 牧 剛 史

- 1) 技術推進機構の「数値解析認証制度」に基づき、認証評価の具体的な審議、判定を行う

- 2) 当該制度への申請があった時点で委員を選定，委嘱し，機構内に設置される技術評価委員会へ委員を派遣
- 3) 2026 年 1 月に技術評価依頼を 1 件受付

23-7 コンクリート構造物の品質確保・長寿命化対策検討小委員会

委員 長 細 田 暁 幹 事 長 半 井 健一郎
副 幹 事 長 加 藤 佳 孝
ほかに委員：35 名 委員会：1 回

- 1) 「NATM トンネル覆工コンクリートの品質確保における課題と対策」をコンクリート技術シリーズとしてとりまとめる

23-8 示方書連絡調整小委員会

委員 長 半 井 健一郎 幹 事 長 浅 本 晋 吾
ほかに委員および幹事：36 名 委員会：2 回

- 1) 過去の示方書改訂に関するインタビューの実施，インタビュー記事の内容確認

23-9 カーボンニュートラルに向けたコンクリート構造物のあり方に関する研究小委員会

委員 長 伊代田 岳 史 幹 事 長 永 元 直 樹
ほかに委員および幹事：18 名 委員会：5 回

- 1) カーボンニュートラルに資するためのコンクリート構造物の役割を 4 つの WG（材料、設計、施工、事業）に分割してそれぞれで議論
- 2) それぞれの WG の考えをいかに統一するかを全体委員会にて議論

23-10 土木コンクリート構造物の火害診断指針に関する研究小委員会（受託研究）

委員 長 小 澤 満津雄 幹 事 長 迫 井 裕 樹
ほかに委員および幹事：27 名 委員会：1 回

23-11 表面保護工法設計施工指針改訂小委員会（受託研究）

委員 長 小 林 孝 一 幹 事 長 佐 川 康 貴
ほかに委員および幹事：62 名 委員会：1 回

- 1) 2005 年 4 月刊行の「表面保護工法設計施工指針(案)」の改訂案の作成
- 2) 近年の各種補修材料・工法の動向，補修設計方法，長期物性等に関する調査

23-12 建設用 3D プリンターによる埋設型枠設計・施工に関する研究小委員会（受託研究）

委員 長 石 田 哲 也 副 委員 長 建 山 和 由
幹 事 長 國 枝 稔
ほかに委員および幹事：34 名 委員会：0 回

- 1) コンクリートライブラリー167『暑中コンクリートの計画・設計・施工指針（案）』を発刊し、講習会を実施

23-13 地震作用に対するコンクリート構造物の時空間性能評価研究小委員会

委員 長 高 橋 良 輔 幹 事 長 坂 口 淳 一
ほかに委員および幹事：19 名 委員会：2 回

- 1) 地震作用に対する，時空間性能評価手法を用いた設計法や照査法について検討を行った
- 2) 成果報告書のとりまとめと発刊，成果報告会の開催（2026 年 1 月）と，そのオンデマンド配信（1 か月間）

23-14 コンクリート中の鋼材腐食に対する設計と維持管理技術研究小委員会

委員 長 小 林 孝 一 副 委員 長 山 口 明 伸
幹 事 長 皆 川 浩
ほかに委員：47 名 委員会：1 回

- 1) 鋼材腐食に対するコンクリート構造物の照査，劣化が生じた場合の力学性能の評価，および実態に基づく新し

い補修設計について、調査、検討を行う

23-15 コンクリートの打込みに関わる品質の定量的評価に関する研究小委員会

委員長 加藤 佳孝 副委員長 蔵 重 勲

幹事長 桜井 邦昭

ほかに委員および幹事：38名 委員会：1回、他に幹事会2回、WG7回

- 1) コンクリートの打込みに関して3つのWG活動を行い、報告書を作成

- 2) 上記の成果報告書を「コンクリート技術シリーズ140」として発行し、報告会を2026年3月11日に実施

23-16 コンクリート構造物の水密性とその性能評価に関する研究小委員会

委員長 岡崎 慎一郎 幹事長 小山 宏人

ほかに顧問：2名 委員および幹事：15名 委員会：1回

- 1) コンクリート製浮体式洋上風力発電施設など高い水密性を求められる分野にて、過密配筋を招く要因となっているひび割れ幅の設計限界値に対する検討のため、文献調査、数値解析、実験的検討を行

24. 水工学委員会

委員長 田中 規夫 幹事長 戸田 祐嗣

ほかに顧問、委員および幹事：56名 委員会：3回

- 1) 水工学に関する調査研究を実施
- 2) 研究小委員会・部会において調査研究活動、研究集会、シンポジウムを開催
- 3) 「第70回水工学講演会」を開催し、水工学論文集を編集・発刊
- 4) 「水工学オンライン連続講演会」を開催
- 5) 「第60回水工学に関する夏期研修会」を開催し、講義集を編集・発刊
- 6) 「第28回水シンポジウム2025inやまなし」を開催

24-1 水文部会

部会長 市川 温 副部会長 瀬戸 心太

ほかに委員：28名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 水文研究集会を実施

24-2 基礎水理部会

部会長 溝口 敦子 副部会長 音田 慎一郎

ほかに委員、アドバイザー：36名 部会：3回

- 1) ワーキンググループによる調査研究及び見学会を実施
- 2) 「基礎水理シンポジウム2025」の実施

24-3 環境水理部会

部会長 新谷 哲也 副部会長 中山 恵介

ほかに委員、オブザーバー：52名 部会：2回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 環境水理部会研究集会を実施

24-4 河川部会

部会長 堀江 克也

副部会長 瀬崎 智之 原田 守啓

ほかに委員：36名 部会：4回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施

- 2) 河川技術論文集を編集・発刊
- 3) 河川技術論文賞の選考・授与
- 4) 「2025 年度 河川技術シンポジウム」の実施

24-5 土木学会論文集特集号（水工学）編集小委員会

委員長 田中 規夫
編集幹事長 山田 朋人

ほかに委員および幹事：68 名 小委員会：3 回 幹事会：2 回

- 1) 『土木学会論文集特集号（水工学）』応募論文の採否決定と編集、作成
- 2) 「2025 年度水工学論文賞」の選考と授与
- 3) 「2025 年度水工学論文奨励賞」の選考と授与
- 4) 「第 70 回水工学講演会 Best International Paper Award」の選考と授与

24-6 河川懇談会

座長 中北 英一 幹事長 二瓶 泰雄

ほかに委員：66 名

- 1) 行政と学会間で情報交換するために定例でオンライン懇談会を開催（オンライン）

24-7 流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会

委員長 市川 温

ほかに委員：12 名 小委員会：1 回

- 1) 河川行政と流域管理と地域計画の連携方策についての課題、研究を実施
- 2) 流域管理と地域計画の連携に関するワークショップを開催

24-8 ISO/TC113 国内検討委員会

委員長 深見 和彦

ほかに委員：10 名 メールにて審議

- 1) ISO（国際標準化機構）/TC113（開水路の流量測定に関する技術委員会）の審議
- 2) 水文データ伝送システムに関する国際規格策定のための活動
- 3) その他 ISO/TC113 に関する活動

24-9 水工学オンライン小委員会

委員長 山上 路生 副委員長 山口 弘誠

ほかに委員：15 名 メールにて審議

- 1) 「水工学オンライン連続講演会」の企画・実施

24-10 水害対策小委員会

委員長 竹林 洋史 幹事長 田代 喬

ほかに委員、幹事、オブザーバー：39 名 小委員会：2 回

- 1) 災害調査方法の検討、SNS を用いた災害情報収集
- 2) 河川災害シンポジウムの実施

24-11 河川観測技術高度化研究小委員会

委員長 手計 太一 幹事長 小山 直紀

ほかに委員：25 名 メールにて審議

- 1) 合同流量観測会の開催

24-12 グローカル気候変動適応研究推進小委員会

委員長 小林 健一郎 幹事長 渡部 哲史

ほかに委員：34 名 メールにて審議

- 1) 土木学会全国大会共通セッション「気候変動・地球環境問題」の開催
- 2) アゲールシンポジウムの実施

24-13 河道管理研究小委員会

- 委員長 戸田 祐嗣 幹事長 溝口 敦子
ほかに委員：19名 小委員会：1回 幹事会：1回 WG：3回
- 1) 「堤防の侵食に対する安全性評価のための技術検討フレーム」公表
 - 2) 意見交換、現地視察の実施

24-14 水理・水文統計解析研究小委員会

- 委員長 風間 聡 幹事長 小林 健一郎
ほかに委員：28名
水工学オンライン連続講演会にて講演
3つのTaskに分けた活動の実施

25. 構造工学委員会

- 委員長 中村 聖三 副委員長 秋山 充良
ほかに幹事および委員：56名 委員会：2回
- 1) 構造工学に関する調査研究を実施
 - 2) 構造工学論文集を編集作成
 - 3) 「構造工学シンポジウム」を共催
 - 4) 日本学術会議関連研究連絡委員会（構造工学等）に協力
 - 5) 構造工学関係小委員会および委託研究委員会の調査研究を促進
 - 6) ISO等国際標準機構の構造工学関連規定の検討に対応
 - 7) 構造工学関連技術者資格および継続教育プログラムの開発に対応
 - 8) 構造工学セミナーを実施

25-1 運営幹事会

- 委員長 中村 聖三 副委員長 秋山 充良
ほかに委員：15名 委員会：5回
- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施
 - 2) 各小委員会（研究・連絡・出版関係）の今後の運営等につき検討

25-2 継続教育小委員会

- 委員長 車谷 麻緒 幹事長 井上 洋
ほかに委員：7名 委員会：2回
- 1) 構造工学における有限要素法の基礎と応用講習会の開催
 - 2) 施工計画講習会の開催

25-3 国際教育小委員会

- 委員長 野阪 克義 幹事長 長井 宏平
ほかに副委員長：1名 委員会：1回
- 1) 性能設計法や維持管理に関するコンテンツの整理
 - 2) テキスト作成、ならびに技術交流や教育活動

25-4 次世代教育小委員会

- 委員長 廣畑 幹人 幹事長 大谷 友香
ほかに副委員長：6名 委員会：2回
- 1) 中学生・高校生向け公開講座（出張講義）

- 2) 体験型実験模型の貸し出し

25-5 構造工学論文集編集小委員会

委員長 佐々木 栄一 幹事長 田井 政行

ほかに委員および幹事：60名 委員会：4回

- 1) 構造工学論文集の審査、査読を実施

- 2) 構造工学シンポジウムの企画・運営

25-6 橋梁年報編集小委員会

委員長 中藤 誠二 幹事長 茂呂 充

ほかに委員および幹事：13名 委員会：2回

- 1) 橋梁年報「橋 BRIDGE IN JAPAN」の編集

25-7 AI・データサイエンス論文集編集小委員会

委員長 全 邦 釘 幹事長 党 紀

ほかに委員および幹事：12名

- 1) AI データサイエンス論文集の発刊

- 2) AI データサイエンスシンポジウムおよび、デジタルツインシンポジウムの開催

25-8 構造物安全性連絡小委員会

委員長 北原 武嗣 幹事長 松崎 裕

ほかに委員および幹事：13名

- 1) 各種国際会議における構造物の安全性・信頼性に関する研究動向についての情報収集

- 2) 構造安全性・信頼性に関連した会議情報や研究動向についての発信

25-9 耐風工学連絡小委員会

委員長 中藤 誠二 幹事長 花井 拓

ほかに委員および幹事：34名 委員会：2回

- 1) 「風工学シンポジウム」の開催に協力

- 2) 構造物の耐風工学・耐風設計に関する情報交換

25-10 鉄道工学連絡小委員会

委員長 亀田 敏弘 副委員長 古川 敦

幹事長 小林 宏基

ほかに委員および幹事：30名 委員会：4回

- 1) 鉄道工学に関する調査研究の推進

- 2) 「鉄道工学シンポジウム」を開催

25-11 若手構造技術者連絡小委員会

委員長 田村 洋 幹事長 三浦 泰人

ほかに委員および幹事：35名 委員会：3回

- 1) 産官学の若手技術者により次世代の構造工学のあり方を議論

- 2) 若手構造技術者の交流や構造工学分野の活性化に資する活動を企画

25-12 衝撃問題連絡小委員会

委員長 別府 万寿博 幹事長 栗橋 祐介

ほかに委員および幹事：12名 委員会：3回

- 1) 構造物の衝撃問題に関して国内外の情報収集および情報発信

- 2) 構造物の衝撃問題に関するシンポジウムの開催

25-13 カーボンニュートラルに向けた土木構造物のあり方に関する研究小委員会

委員長 加藤 佳孝 幹事長 川端 雄一郎

ほかに委員および幹事：31名 委員会：3回

- 1) 土木構造物の構築に関する EC/WLC 算定に関する共通ルールの整理
- 2) 炭素排出量削減の観点からの土木構造物の設計の基本的考え方の提案
- 3) 「CN に向けた土木構造物の設計ガイドライン（案）」（仮称）の作成・公表

25-14 AI・データサイエンス実践研究小委員会

委員長 全 邦 釘 副委員長 阿部 雅人

ほかに委員および幹事：66名 委員会：2回

- 1) AI データサイエンスセミナーの実施
- 2) 構造工学分野において人工知能技術を活用し、新たな展開を見出すための検討

25-15 メンテナンス技術者のための診断教本作成小委員会

委員長 麻生 稔彦 幹事長 中澤 治郎

ほかに委員および幹事：23名 委員会：2回

- 1) 『これだけは知っておきたい橋梁メンテナンスのための構造工学入門（診断編）』（仮称）の発刊

25-16 データ・情報・空間融合による次世代モニタリング・マネジメント研究小委員会

委員長 宮森 保紀 幹事長 宮下 剛

ほかに委員および幹事：19名 委員会：2回

- 1) 各種モニタリングデータの特性、新・旧モニタリングデータの標準化、計測における誤差について議論
- 2) 構造物の性能予測を実現するための目視点検、センサ情報と力学情報との融合方法について検討

25-17 示方書連絡会議対応小委員会

委員長 津野 和宏 幹事長 木野 淳一

ほかに委員および幹事：33名

- 1) 示方書共通化WGと設計の基本WGの2つのWG活動

26. 鋼構造委員会

委員長 山口 隆司 副委員長 春日井 俊博

幹事長 判治 剛

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：85名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 鋼構造に関する調査研究を小委員会により実施
- 2) 「橋に関するシンポジウム」を開催
- 3) 「鋼構造技術継承講演会～経験豊富な先人に学ぶ次世代への承継技術～」を開催

26-1 鋼構造継続教育推進小委員会

委員長 大垣 賀津雄 幹事長 小藤 輝正

ほかに委員および連絡幹事：12名 委員会：3回

- 1) 鋼構造基礎講座を開催

26-2 鋼・合成構造標準示方書総括小委員会

委員長 舘石 和雄 幹事長 北根 安雄

ほかに委員および幹事：43名 委員会：2回

- 1) 最新の研究成果を取り入れた、国際的に通用する標準示方書（鋼・合成構造標準示方書）の制定および改訂

26-3 海外交流小委員会

委員長 松本 高志

ほかに委員および連絡幹事：7名

- 1) 国際交流を通じて海外の鋼構造技術を収集

26-4 歴史的鋼橋データの更新と活用に関する調査小委員会

委員長 中村 一史 幹事長 神田 恭太郎

ほかに委員および委員兼幹事：13名 委員会：2回

- 1) データベースへの追加項目、公開方法、活用方法に関する検討・審議
- 2) WG活動に関する検討・審議

26-5 鋼・合成構造標準示方書総則・設計編小委員会

委員長 村越 潤 幹事長 野阪 克義

ほかに委員および委員兼幹事：40名 委員会：2回

- 1) 鋼・合成構造標準示方書総則・設計編の改訂作業

26-6 鋼・合成構造標準示方書耐震設計編小委員会

委員長 後藤 芳顕 幹事長 葛 漢彬

ほかに委員および幹事：16名

- 1) 鋼・合成構造標準示方書耐震設計編の改訂作業および発刊

26-7 鋼・合成構造標準示方書施工編小委員会

委員長 穴見 健吾

ほかに委員および幹事：8名

- 1) 鋼・合成構造標準示方書施工編の改訂作業および発刊

26-8 鋼・合成構造標準示方書維持管理編小委員会

委員長 貝沼 重信 幹事長 清川 昇悟

ほかに委員および幹事：11名 委員会：4回

- 1) 鋼・合成構造標準示方書維持管理編の改訂作業

26-9 鋼橋の補修・補強設計に関する調査研究小委員会

委員長 宮下 剛 幹事長 塩竈 裕三

ほかに委員：13名 委員会：4回

- 1) 既設鋼橋の合理的な補修・補強設計技術の調査
- 2) 補修・補強設計で想定する限界状態や部分係数設計法の考え方の整理
- 3) 部分係数の具体案とそれに基づく設計例を提示

26-10 鋼橋の診断小委員会

委員長 下里 哲弘 幹事長 木ノ本 剛

ほかに委員：22名 委員会：3回

- 1) 鋼橋の腐食損傷および疲労損傷の原因究明及び診断事例の収集・整理
- 2) 適切かつ信頼性のある診断技術の構築を目的とした診断技術の構築

26-11 鋼橋の構造性能照査における3次元有限要素解析の活用に関する検討小委員会

委員長 判治 剛 幹事長 小糸 秀幸

ほかに委員：19名 委員会：4回

- 1) 3次元データに基づく鋼橋の有限要素モデル化技術の整理
- 2) 3次元有限要素解析による鋼橋の耐荷性能評価法の検討
- 3) 3次元有限要素解析による鋼橋の疲労強度評価法の検討
- 4) V&Vに関する調査と鋼橋に対する適用性の検討

26-12 新しい桁端構造に関する調査研究小委員会

委員長 紫 桃 孝 一 郎 幹事長 熊 野 拓 志

ほかに委員： 25（連絡幹事1名含む。）名 委員会： 2回

- 1) 桁端部の損傷事例の調査・分析
- 2) 桁端部の補修補強等、対策事例の調査・分析
- 3) 桁端構造や伸縮装置等の基準・各種要領・便覧等の整理・分析
- 4) 既往の桁端および伸縮構造等の既往技術の調査・分析
- 5) 伸縮装置を含む桁端部要求性能の整理
- 6) 新技術および新構造の調査・分析・検討

26-13 鋼構造物における先進的非破壊検査・評価技術に関する調査研究小委員会

委員長 白 旗 弘 実 幹事長 木 本 和 志

ほかに委員： 名 委員会： 回

- 1) 鋼構造物における近年の非破壊検査やその評価技術に関する情報収集、従来手法や他の方法との利点、欠点などの比較検討
- 2) 各非破壊検査技術の原理、使用にあたる制約や法令、鋼構造物への適用条件の整理
- 3) 非破壊検査結果を用いた鋼構造物の性能評価プロセスや、実施事例収集と整理

26-14 高力ボルト摩擦接合継手の設計・施工・維持管理指針(案)改定小委員会

委員長 山 口 隆 司 幹事長 内 田 大 介

ほかに委員：32名 委員会：1回

- 1) 現行指針（案）の内容更新に関する調査・検討
- 2) 高力ボルト摩擦接合継手および当て板の限界状態とその照査法に関する検討
- 3) 補修・補強工事に関する基準や関連情報の検討

26-15 鋼構造物の素地調整に関する調査研究小委員会

委員長 貝 沼 重 信 幹事長 石 井 博 典

ほかに委員：40名 委員会：3回

- 1) 既設鋼構造物の素地調整に着目し、塗膜、金属溶射、耐候性鋼、CFRP 材の接着を対象とした各素地調整関連技術の鋼構造物への適用性、留意点や課題に加え、最新の知見や新技術などに関する情報を取り纏める。

26-16 今後の鋼構造研究のあり方に関する調査研究小委員会

委員長 長 山 智 則 幹事長 古 川 聖

ほかに委員：12名 委員会：3回

- 1) 他組織における同様の取り組みに対する調査・分析
- 2) ベテラン研究者・技術者による話題提供を通じた今後の鋼構造研究のあり方に関する調査
- 3) 調査・分析を通して、今後の鋼構造研究のあり方についての検討と提言発信

26-17 鋼構造物のサステナビリティ調査研究小委員会

委員長 水 口 和 之 幹事長 齊 藤 史 朗

ほかに委員：18名 委員会：3回

- 1) 各分野における CO2 削減の取り組みに関する事例収集
- 2) 鋼構造業界としての将来像の検討

26-18 鋼構造若手技術交流小委員会

委員長 服 部 雅 史 幹事長 森 山 仁 志

ほかに委員：52名 委員会：3回

- 1) 鋼構造分野の若手研究者・技術者向けの技術交流の機会を提供
- 2) 鋼構造の研究テーマやネットワークの醸成、ニーズ・シーズの調査

- 3) 鋼構造分野への進路選択や学位取得を対象とした魅力向上

26-19 鋼構造スキルスタンダード検討小委員会

委員長 山口 隆 司 幹事長 有村 健太郎、蔭山 裕太

ほかに委員および委員兼幹事：23 名 委員会：2 回

- 1) 鋼構造分野において必要なスキルスタンダードの提示
- 2) 高等教育機関における鋼構造額のカリキュラムの提示

26-20 道路橋床版の維持管理と設計手法に関する調査研究小委員会

委員長 久保 圭 吾 幹事長 大山 高 輝

ほかに委員および連絡幹事：72 名 委員会：2 回

- 1) 舗装・防水を考慮した道路橋床版の維持管理マニュアル発刊に向けた検討
- 2) 床版取替における鋼桁補強方法、プレキャスト床版継手の性能照査設計法等の設計手法の検討・提案
- 3) 道路橋床版シンポジウムの開催

27. 海岸工学委員会

委員長 渡部 靖 憲 副委員長 田島 芳満

幹事長 原田 英 治

ほかに相談役、委員および幹事：54 名 委員会：2 回 幹事会：2 回

- 1) 「第 72 回海岸工学講演会」を開催
- 2) 「60 回水工学に関する夏期研修会」を開催し、講義集を編集・発刊
- 3) 「日本海洋工学会」および「沿岸環境関連学会連絡協議会」との協力、連携
- 4) 「海洋開発委員会」、「水工学委員会」等の他委員会との連携
- 5) 海岸工学委員会の活動の新しいステージに移行するため、4 つの特命ワーキングを継続
- 6) APAC2025 韓国・釜山開催にあたり支援団体として協力
- 7) ICCE2028 大阪開催開催に向けた組織委員会を設置

27-1 海岸工学論文集編集小委員会

委員長 山城 賢 副委員長 五十里 洋行

ほかに委員：31 名 委員会：1 回

- 1) 『土木学会論文集特集号（海岸工学）』の編集
- 2) 電子受付および査読での対応および編集体制の検討
- 3) 電子ジャーナル化の実施（J-STAGE への登録）

27-2 Coastal Engineering Journal 編集小委員会

委員長 内山 雄 介 副委員長 有働 恵子

ほかに委員：26 名 委員会：1 回

- 1) 『Coastal Engineering Journal』のエディタの選任、応募論文の査読、編集作業を実施
- 2) Coastal Engineering Journal Award ならびに CEJ Citation Award の原案作成

27-3 広報・出版小委員会

委員長 嶋原良典 副委員長 比嘉 紘士

ほかに委員、顧問：8 名 委員会：1 回

- 1) 広報に関わる技術的業務、広報全般に関わる提案、検討、調整を担当する。
- 2) 海岸工学委員会の HP の掲載内容のアップデートを行う

27-4 海岸・海洋デジタルツイン研究小委員会

委員長 越 村 俊 一

ほかに委員、オブザーバー：10 名

デジタルツインコンピューティングのパラダイムを海岸工学に導入することで新たな研究課題を探索するとともに、周辺の学術分野とも連携しながら、新たな海岸工学の地平を拓く。

27-5 波動と地盤の複合場における地盤材料の取扱方法に関する研究会

主 査 鈴木 崇之・松田 達也

ほかに委員：26 名

- 1) 模型実験に限定せず、数値解析の適用も議論して、波動と地盤の複合場における現象の解明を目的とする

27-6 沿岸域における気候変動適応策に関する研究会

主 査 中 條 壮 大

ほかに委員：44 名

- 1) 沿岸域における気候変動における緩和・適応策の解決に向けて、港湾域、沿岸域におけるカーボンニュートラルと適応の両立について議論することを目的とする

27-7 波動モデル研究会

主 査 柿沼太郎

ほかに委員：27 名

- 1) 研究集会「海洋・海岸等における波動モデルの研究」の実施

27-8 地域研究活性化 WG

主 査 中下慎也

ほかに代表委員：4 名

- 1) 5 つの WG（瀬戸内海研究 WG、関西における今後の水域の防災および環境に関する研究 WG、東海における防災および環境研究 WG、北陸沿岸域研究 WG、九州の水域における防災・環境に関する研究 WG）を設置し、研究発表や勉強会を実施

27-9 沿岸域研究連携推進研究会

主 査 遠 藤 徹

ほかに委員：12 名 委員会：1 回

- 1) 沿岸域研究連携推進についての調査・研究

27-10 サーバーセキュリティ対策特命ワーキング

主 査 川 崎 浩 司

ほかに委員：5 名

海岸工学委員会サーバー、メールアドレス・メーリングリストの管理・運用、海岸工学委員会 HP の技術的支援、新しいサーバーへの完全移行とメーリングリストの運用を広報・出版・WEB 開催小委員会に引き継ぐための時限的な対応を行っている。

27-11 海岸工学 2040 特命ワーキング

主 査 川 崎 浩 司

ほかに委員 13 名

これからの海岸工学のフロンティアを見出すとともに、委員会が考える研究の方向性を提示することを目的として、海岸工学講演会前日シンポジウムにおいて、「海岸工学 2040 を考える」をテーマとした企画セッションを開催した。また、海岸工学講演会の開催期間中にはワーキングを実施し、今後のアウトプットの在り方や手段についても検討を行った。

27-12 海岸関連省庁との連携特命ワーキング

主 査 田 島 芳 満

- 1) 海岸関連省庁のミッションや現業、課題、ニーズを共有、2) 学会で取り組むべき研究課題やシーズについて議

論、3)官学産の(若手)技術者・研究者の交流促進・学会活性化を目的とし、「海岸工学懇談会」を令和7年度までに3回開催した。令和8年度も継続して懇談会を開催する。

第一回：令和6年7月25日(17:30~18:00)@国土交通省 中央合同庁舎3号館(ハイブリッド)参加者47名(対面は官8名、学7名)

第二回：令和6年10月25日(14:00~18:00)@東京都第二高潮対策センター見学会(対面のみ34名)+懇談会(現地36名+オンライン13名)

第三回：令和7年10月24日(16:00~18:00)@中央合同庁舎4号館12階 農林水産省会議室

懇談会+懇親会(現地34名+オンライン16名)

27-13 海岸工学論文投稿査読新システム検討特命ワーキング

主 査 原 田 英 治

ほかに委員6名

海岸工学講演会の活性化と査読システムの老朽化対策(セキュリティ確保)のため、これまでの2段階審査を、講演会発表審査(要旨査読)とJstage論文掲載の論文審査に完全分離するとともに、それぞれの審査に応じたシステム構築を検討している。

28. 地震工学委員会

委 員 長 高 橋 良 和 副 委 員 長 庄 司 学

幹 事 長 小 野 祐 輔 副 幹 事 長 阿 部 慶 太

ほかに委員および幹事：107名、顧問63名 委員総会：2回 研究会：3回 運営幹事会：5回

他にメールにて審議

- 1) 地震工学に関する調査研究を実施
- 2) 地震工学に係る小委員会(共通小委員会、研究小委員会)において調査研究を実施
- 3) 地震工学委員会研究会の開催
- 4) 国内外の地震工学に関する活動状況の収集と公開

28-1 耐震基準小委員会

委 員 長 北 原 武 嗣 幹 事 長 梶 田 幸 秀

ほかに委員：29名 委員会：2回 WG会議：6回 他にメールにて審議

- 1) 土木構造物の性能設計の普及
- 2) 10年後を見通した社会基盤施設の設計のあり方に関する基本的考え方を示す
- 3) 設計体系の再構成に関わる試行

28-2 地震防災技術普及小委員会

委 員 長 渡 辺 和 明 副 委 員 長 大 竹 省 吾

幹 事 長 坂 井 康 伸

ほかに委員：26名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 社会基盤施設の耐震性向上及び地震防災性に優れた社会建設のために必要な知識・知見・思想、及び調査・研究成果など地震防災技術を、土木学会員を中心に広く普及させ、地震災害の軽減に貢献
- 2) 土木学会による実務者のための耐震設計入門セミナー(基礎編)および(実践編)、第25回地震災害マネジメントセミナーを開催

28-3 地震被害調査小委員会

委 員 長 後 藤 浩 之 副 委 員 長 小 野 祐 輔

幹 事 長 井 上 和 真

ほかに委員：26名 メールにて審議

- 1) 国内外での地震発生時に、メールによる情報収集および調査団派遣の必要性の検討

- 2) 土木学会が収集した観測地震記録ダウンロードサイトの運営
- 3) 2023 年トルコ・シリア地震, 2024 年能登半島地震の報告書発刊

28-4 地震工学論文編集小委員会

委員長 飛田 哲男 幹事長 上田 恭平
副幹事長 奥村 与志弘
ほかに委員：19 名 委員会：2 回

- 1) 第 45 回地震工学研究発表会の開催
- 2) 土木学会論文集 Vol. 81, No. 13 (特集号：地震工学) の発行
- 3) 土木学会論文集 Vol. 82, No. 13 (特集号：地震工学) の論文公募と査読審査の管理

28-5 国際化対応小委員会

委員長 吉見 雅行 副委員長 丸山 喜久
ほかに委員：6 名 メールにて審議

- 1) 学術的な地震被害調査報告の英文版を適時情報発信する「随時受付可能な(査読付き)英文電子ジャーナル(JSCE Disaster Fact Sheets) の発行」を目的として、その Web site の維持管理・広報周知活動・JSCE Disaster Fact Sheets 編集運営活動を実施。2025 年度は投稿された 1 件の FactSheet を査読した。

28-6 性能に基づく橋梁の耐震計画・設計・診断に関する研究小委員会

委員長 大住 道生 副委員長 藤倉 修一
幹事長 松本 崇志
ほかに委員および幹事：45 名 委員会：3 回 WG 会議：9 回 他にメールにて審議

- 1) 橋梁の耐震計画、設計、診断を合理的、効果的に行うための学術的な研究課題について、専門領域を超えて研究・技術情報の交流を図り、現実に存在する更なるニーズへの対応を新たな技術等も活用して解決する方法を整理、提案することを目的に、耐震構造計画、耐震解析、既設橋耐震設計・診断の3つのWGで活動
- 2) 「第 28 回橋梁等の耐震設計に関するシンポジウム」をハイブリッド形式で開催

28-7 城郭石垣及び石積擁壁の耐震診断・補強に関する研究小委員会

委員長 橋本 隆雄 副委員長 宮島 昌克
幹事長 前田 和徳
ほかに委員：33 名 WG：22 回

- 1) 城郭石垣及び石積擁壁の研究者・技術者を集めて、耐震診断方法・耐震補強対策の策定
- 2) 孕みや変状もしくは崩壊した石積擁壁の現地調査を行い、現地に応じた耐震補強の検討

28-8 地盤の過剰間隙水圧上昇と消散に伴う変形の評価小委員会

委員長 仙頭 紀明 幹事長 加藤 一紀
ほかに委員：23 名 委員会：4 回

- 1) 地盤の過剰間隙水圧上昇と消散に伴う変形量照査に必要な地盤調査及び室内力学試験方法の調査
- 2) 上記の調査結果から地盤の過剰間隙水圧の上昇と消散の影響評価の方法をまとめたガイドラインの作成

28-9 地震防災技術の伝承・教育に関する検討小委員会

委員長 池田 隆明 副委員長 阿部 慶太
幹事長 井上 和真
ほかに委員：13 名 委員会：2 回

- 1) 地震防災技術の伝承に寄与する教育教材の作成
- 2) 講演会「繰り返された能登半島地震-情景に潜む地震痕跡, 未来への教訓-」を実施(10 月 29 日, 参加申込者数 131 名)

28-10 マルチハザードに対するライフライン施設の減災・保全対策に関する研究小委員会

委員長 朱 牟 田 善 治 副委員長 長 谷 川 延 広
幹事長 井 上 和 真

ほかに委員：26名 委員会：1回 幹事会：1回

- 1) マルチハザード下でのライフライン減災対策に関する情報交換および事例収集
- 2) 第16回「インフラ・ライフライン減災対策シンポジウム」を開催

28-11 2024 年能登半島地震における自治体と地域建設事業者の応急対応に関する調査小委員会

委員長 仲 村 成 貴 幹事長 佐 藤 誠 一

ほかに委員：4名 委員会：2回

- 1) 2024 年能登半島地震により被災した地域の自治体の建設関係部署と地元建設事業者の応急対応活動の実態と課題を調査
- 2) 石川県技監ヒアリング，石川県建設業協会を対象としたアンケート調査，小矢部市他自治体ヒアリングを実施

28-12 レジリエントな水循環ネットワークの実現に向けた技術の研究小委員会

委員長 小 野 祐 輔 副委員長 鯨 田 泰 子

幹事長 宮 本 勝 利

ほかに委員：45名 委員会：3回 WG 会議：14回

- 1) レジリエントな水循環ネットワークを実現することを目的として、水循環ネットワークの視点と、それを構成する主要施設の視点で、専門分野が異なる大学・民間企業のメンバーが一体となり合理的な災害対策を研究

29. 原子力土木委員会

委員長 大 鳥 靖 樹 副委員長 天 野 智 之 糸 井 達 哉
幹事長 中 島 正 人

ほかに委員会顧問、委員、幹事、常時参加者：55名 委員会：4回 幹事会：3回

- 1) 原子力土木に関する調査研究を実施
- 2) 原子力関係の小委員会及び受託研究委員会の調査研究を促進
- 3) 公開講演会を2回開催

29-1 リスクコミュニケーション小委員会

委員長 奈 良 由 美 子 幹事長 松 村 卓 郎

ほかに委員、常時参加者：7名 委員会：3回

- 1) 国内外の原子力発電に関するリスクコミュニケーション事例の把握と考察
- 2) 他分野のリスクコミュニケーション事例の把握と考察
- 3) リスクコミュニケーション概念と手法の再検討

29-2 規格情報小委員会

委員長 中 村 晋 副委員長 大 鳥 靖 樹
幹事長 篠 田 昌 弘 副幹事長 中 島 正 人

ほかに委員および幹事：17名 委員会：1回

- 1) 学会および関連学協会における基準類の標準化過程を整理し、原子力土木委員会における技術資料に対するパブコメなども含む標準化のあり方について検討

29-3 津波評価小委員会（受託）

委員長 高 橋 智 幸 幹事長 木 原 直 人

ほかに顧問、委員、幹事、常時参加者：53名 委員会：3回

- 1) 受託研究「津波評価技術の体系化に関する研究（その9）」の実施

- 2) 受託研究「津波漂流物の衝突評価の高度化に関する研究」の実施

29-4 基礎地盤の変形評価に関する研究小委員会（受託）

委員長 谷 和 夫 幹事長 澤 田 昌 孝

ほかに委員、幹事、常時参加者：47名 小委員会：2回

- 1) 受託研究「基礎地盤の変形量評価の体系化に関する研究」の実施

29-5 断層活動性評価小委員会（受託）

委員長 吉 田 英 一 幹事長 中 田 英 二

ほかに顧問、委員および幹事：29名 委員会：2回

- 1) 受託研究「断層活動性評価手法の体系化に関する研究」の実施

29-6 地中構造物の耐震性能照査高度化小委員会（受託）

委員長 前 川 宏 一 幹事長 河 井 正

ほかに委員、幹事および常時参加者：39名 委員会：2回

- 1) 受託研究「屋外重要土木構造物の耐震性能照査法の標準化」の実施

30. トンネル工学委員会

委員長 芥 川 真 一 副委員長 白 鳥 明

幹事長 吉 田 祥 二

ほかに相談役：11名 委員：41名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する審議

- 2) トンネル工学に関する調査研究を実施

30-1 運営小委員会

委員長 白 鳥 明 幹事長 吉 田 祥 二

ほかに委員および幹事：17名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する事項を検討・実施

30-1-1 技術交流・広報部会

部会長 清 木 隆 文 幹事長 鈴 木 健

ほかに委員および幹事：4名 部会：2回

- 1) トンネル技術に関する交流と情報交換の場として、「トンネル技術講演会」を企画・実施

- 2) 「トンネル工学セミナー」を開催

- 3) コンサルタント委員会主催の土木ふれあいフェスタへの協力

30-1-2 シールドトンネルDB運営部会

部会長 松 永 卓 也

ほかに委員および幹事：16名 部会：3回

- 1) シールドトンネルDBの参加依頼要請、工事情報DBの募集

- 2) 収集データの利活用に関する検討

30-2 技術小委員会

委員長 砂 金 伸 治 幹事長 巽 義 知

ほかに委員および幹事：10名 委員会：1回

- 1) 調査研究部会の管理、運営

- 2) 研究課題抽出、研究立上げ

30-2-1 都市において構造物に近接したトンネルの設計・施工法に関する検討部会

部会長 田 嶋 仁 志 幹事長 津 野 究

ほかに委員：33名 部会：1回

- 1) 設計・施工の紹介
- 2) 地盤変形、構造物の応力、変形、仮設構造物の応力・変形等の予測解析手法の事例紹介
- 3) 2)と現地計測との整合性検証
- 4) ライブラリーの発刊および講習会開催

30-2-2 シールド工事用立坑の耐震設計法検討部会

部 会 長 岩 波 基 幹 事 長 仲 山 貴 司

ほかに委員：18名 部会：1回

- 1) 地震応答の算出方法に関する検討
- 2) 基盤層に達する大深度立坑の地盤モデル深さに関する検討
- 3) 立坑の耐震解析モデルの精度向上に関する検討
- 4) 耐震性能評価に関する検討（破壊状態の設定など）
- 5) 立坑の耐震対策に関する検討（①設計・施工法の紹介）
- 6) ライブラリーの発刊および講習会開催

30-2-3 山岳トンネルの外力による変状と補強に関する検討部会

部 会 長 砂 金 伸 治 幹 事 長 野 城 一 栄

ほかに委員：28名 部会：1回

- 1) トンネルの変状事例の整理（事例とメカニズム）
- 2) トンネルの対策事例の整理（事例と設計の考え方）
- 3) 補強工の設計方法の原則に関する提案
- 4) ライブラリーの発刊および講習会開催

30-2-4 維持管理を目的とした箱型トンネルの施工法の調査部会

部 会 長 小 西 真 治 副 部 会 長 岩 波 基

幹 事 長 牛 田 貴 士

ほかに委員およびオブザーバー：14名 部会：1回

- 1) ケーソン工法で施工された箱型トンネルに関する情報収集および整理
- 2) 連壁を本体利用して施工された箱型トンネルに関する情報収集および整理
- 3) 河川締切り工法等の特殊な工法で施工された箱型トンネルに関する情報収集および整理
- 4) 1～3を取りまとめた技術資料の作成

30-2-5 地下建設における地盤リスクマネジメント検討部会

部 会 長 木 村 定 雄 幹 事 長 大 塚 勇

ほかに委員：22名 部会：4回

- 1) 国内事故災害事例の調査取りまとめ
- 2) 国内リスク契約内容の分析と課題の検討
- 3) 海外工事における契約方式の調査取りまとめ
- 4) 検討成果の社会発信の検討

30-2-6 土質力学に基づくシールド工法における地盤掘削プロセス管理検討部会

部 会 長 赤 木 寛 一 幹 事 長 岡 滋 晃

ほかに委員：31名 部会：3回

- 1) シールドトンネル施工時の地盤掘削プロセス管理の検討
- 2) トンネルライブラリーを発刊予定

30-2-7 シールドトンネル用材料の耐久性評価に関する技術検討部

部 会 長 吉 本 正 浩 幹 事 長 中 島 正 整

ほかに委員：16名 部会：4回

- 1) 鋼、コンクリート、高分子材料の劣化メカニズムに関する検討
- 2) 土中トンネル外面およびトンネル内空面における劣化環境に関する検討
- 3) 共用環境および個別材料劣化メカニズムに即した耐久性評価方法に関する検討
- 4) シールドトンネル標準示方書改定内容への検討成果反映に関する検討

30-3 土木学会論文集特集号(トンネル工学)編集小委員会

委員長 吉本正浩 幹事長 保田尚俊

ほかに委員：21名 委員会：5回

- 1) 「土木学会論文集（トンネル工学）特集号」、「トンネル工学報告集」を編纂
- 2) 「トンネル工学研究発表会」を開催

30-4 示方書改訂小委員会

委員長 藤橋知一 幹事長 奥井裕三

ほかに委員：25名 委員会：4回

- 1) 次期改訂までのスケジュール・作業内容検討
- 2) 英訳版の公開方法の検討および共通編英訳作業

31. 環境工学委員会

委員長 伊藤禎彦 幹事長 藤原拓

副幹事長 池上麻衣子 中西智宏 安井碧

ほかに委員および委員兼幹事：36名 委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 「環境工学研究フォーラム」を開催、論文集及び講演集を編集、作成
- 2) 土木学会論文集特集号（環境工学）の投稿・購読の促進等
- 3) 環境工学関係小委員会および委託研究小委員会の調査研究を促進
- 4) シンポジウム、学生海外ツアー、ホームページ・メール配信等による環境工学の研究・教育の推進

31-1 論文集小委員会

委員長 伊藤禎彦 幹事長 藤原拓

ほかに委員：16名 委員会：2回

- 1) 「環境工学研究フォーラム」応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集特集号（環境工学）』及び環境工学研究フォーラム講演集』編集

31-2 表彰小委員会

委員長 伊藤禎彦 幹事長 藤原拓

ほかに委員：2名

- 1) 環境工学研究フォーラムにおける各賞表彰者を選考

31-3 環境技術思想小委員会

委員長 楠田哲也

ほかに委員：19名 委員会：5回

- 1) 臨床環境技術小委員会と共催でセミナーを実施

31-4 臨床環境技術小委員会

委員長 伊藤禎彦

ほかに委員：19名

- 1) 環境技術思想小委員会と共催でセミナーを実施

31-5 下水道の持続可能性向上に寄与する先端融合技術に関する調査小委員会

委員長 藤原拓 幹事長 日高平

ほかに委員：12名 委員会：2回

- 1) 多様な技術領域における研究者との研究交流会議の開催

31-6 中長期下水道施設システム調査小委員会

委員長 楠田 哲也 幹事長 原田 英典

ほかに委員：8名 委員会：4回

- 1) 中長期的視点から技術イノベーション及びシステムのあり方の検討

31-7 上下水道の強靱化に関する小委員会

委員長 滝沢 智 幹事長 黒田 啓介

ほかに委員：9名 委員会：2回

- 1) 上下水道のメンテナンスに関する情報共有

32. 環境システム委員会

委員長 齊藤 修 幹事長 尾崎 平

副幹事長 中久保 豊彦

ほかに委員会顧問、委員および委員兼幹事：45名 委員会：3回 幹事会：2回

- 1) 環境システムに関する調査研究を実施
- 2) 「環境システム研究論文発表会」を開催

32-1 論文審査小委員会

委員長 馬場 健司

ほかに委員および委員兼幹事：43名 委員会：2回

- 1) 「環境システム研究論文発表会」全文査読部門・アブストラクト査読部門への応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集特集号（環境システム）』及び『環境システム研究論文発表会講演集』を編集

32-2 表彰小委員会

委員長 荒巻 俊也

ほかに委員：2名 委員会：2回

- 1) 環境システム優秀論文賞、論文奨励賞、優秀学生発表賞、優秀ポスター賞を選考

32-3 国際連携・環境評価研究小委員会

委員長 谷川 寛樹

ほかに委員：3名

- 1) 環境システム研究論文発表会での企画セッション

32-4 広報・電子化小委員会

委員長 岩見 麻子

ほかに委員：1名 メールにて審議

- 1) 環境システム委員会 Web サイトの更新、一般向けメーリングリストの運営

32-5 環境システムビジネス展開小委員会

委員長 山口 直久

ほかに委員：4名

- 1) 環境システムシンポジウム開催を検討

33. 岩盤力学委員会

委員長 谷 卓也 副委員長 澤田 昌孝 中島 伸一郎

幹事長 小山 倫史

ほかに顧問、委員および幹事：64名 委員会：2回

- 1) 岩盤力学に関する調査研究を実施

2) 小委員会の活動状況および予算執行状況の確認

3) 小委員会の設置、改廃の検討

4) Web の運営

33-1 企画運営小委員会

委員長 谷 卓 也 副委員長 澤 田 昌 孝 中 島 伸一郎

幹事長 小 山 倫 史

ほかに委員および幹事：23 名 委員会：4 回

1) 委員会の企画・運営に関する事項の検討

33-2 論文小委員会

委員長 西 本 壮 志

ほかに委員および幹事：12 名 委員会：3 回

1) 「岩盤力学に関するシンポジウム」の開催

33-3 岩盤斜面研究小委員会

委員長 小 山 倫 史

ほかに委員および幹事：18 名

1) 岩盤斜面に関する調査研究を実施

33-4 岩盤力学改訂版編集小委員会

委員長 京 谷 孝 史 副委員長 岸 田 潔

幹事長 森 岡 宏 之

ほかに委員および委員兼幹事名 63 名

1) 岩盤力学に基づく情報の発信が可能となる体制を整え、発信する

2) 岩盤力学の知識が活用できる代表的な手法に関する事例を念頭に置いた文献・情報の収集、および分析等を実施

33-5 岩盤動力学研究小委員会

委員長 岩 田 直 樹

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：39 名 委員会：4 回

1) 岩盤動力学の現状および課題の整理と体系化の枠組みを検討

33-6 岩盤力学における DX 活用検討小委員会

委員長 谷 卓 也

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：21 名 委員会：3 回

1) 岩盤評価を対象としたデジタル化や AI 適用による省力化や評価精度の向上

2) 岩盤の連成現象に関するベンチマークテストと再現解析および最新の研究動向調査

33-7 岩盤連成現象研究小委員会

委員長 安 原 英 明

ほかに委員：21 名

1) 岩盤の連成現象に関するベンチマークテストと再現解析および最新の研究動向調査

33-8 岩盤力学魅力発掘小委員会

委員長 林 久 資

ほかに委員：18 名 委員会：2 回

1) 岩盤力学の魅力と重要性を再発見し、情報発信する体制を確立する

34. 海洋開発委員会

委員長 富 田 孝 史 幹事長 武 田 将 英

ほかに顧問、委員および幹事：51 名 委員会：2 回 幹事会：3 回

- 1) 海洋開発に関する調査研究を実施
- 2) 「土木学会論文集特集号（海洋開発）」を編集
- 3) 海洋開発メールニュースにて情報配信
- 4) 「日本海洋工学会」、「日本海洋政策学会」、「地球環境委員会」等の他学会、他委員会との連携
- 5) 「第50回海洋開発シンポジウム」（ハイブリッド）の開催
- 6) 「第50回記念特別講演会」（ハイブリッド）の開催
- 7) 「海洋開発論文賞」の授与
- 8) 「Offshore Tech Japan 2026 第7回海洋産業技術展」の後援

34-1 広報小委員会

委員長 高山百合子

ほかに委員：5名 メールにて審議

メールニュース、委員会HP他、広報全般に関わる提案、運営

34-2 企画小委員会

委員長 宇野宏司

ほかに委員：9名 メールにて審議

第50回記念特別講演会の企画・運営他

34-3 論文編集小委員会

委員長 岡田知也 副委員長 加島寛章 金洙列

ほかに委員：26名 委員会：3回 メールにて審議

- 1) 「土木学会論文集特集号（海洋開発）」への応募論文対応、査読基準の検討、審査他
- 2) 査読体制の検討
- 3) 論文査読システムの運用

34-4 論文査読小委員会

委員長 岡田知也 副委員長 三井順

ほかに委員：1名 メールにて審議

- 1) 査読の運営（連絡・調整含む）
- 2) 「土木学会論文集特集号（海洋開発）」への応募論文の査読

34-5 シンポジウム小委員会

委員長 琴浦毅 副委員長 山野貴司

ほかに委員、アドバイザー：21名 委員会：3回 ほかもメールにて審議

- 1) 「第49回海洋開発シンポジウム」プログラム編成、見学会開催他

34-6 論文システム小委員会

委員長 中條壮大 副委員長 金洙列、平川知明

ほかに委員、アドバイザー：9名 メールにて審議

「土木学会論文集特集号（海洋開発）」の査読システム（Easy Chair）移行後の維持・改善

34-7 海洋開発論文賞選考小委員会

委員長 富田孝史 副委員長 岡田知也

幹事長 武田将英 ほかに委員：6名 メールにて審議

「海洋開発論文賞」候補の選考

35. 土木情報学委員会

委員長 安井勝俊 副委員長 関本義秀 森博昭

幹事長 上山晃 副幹事長 矢尾板啓

ほかに委員および幹事：29名 委員会：4回 幹事会：8回 他にメールにて審議

- 1) 土木情報学に関する調査研究を実施
- 2) 「第50回土木情報学シンポジウム」の開催
- 3) 幹事会「市民交流分科会」にて、土木に関する情報の有効な利用を図ることを目的とした担い手確保のための普及活動と広報活動を実施

35-1 行事企画小委員会

委員長 福森浩史 副委員長 塩崎正人 松田宏文

ほかに委員：10名 委員会：11回

- 1) 委員会主催行事の企画・運営（土木情報学シンポジウム、講演会、講習会）

35-2 論文編集小委員会

委員長 小林亘 副委員長 森本直樹 今井龍一

ほかに委員：16名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 土木学会論文集VI部門 特集号（土木情報学）の編集
- 2) 土木情報学シンポジウムの採否判定、講演集の編集
- 3) 土木学会賞（論文賞、論文奨励賞および技術開発賞）への推薦候補選考
- 4) 土木情報学論文賞、奨励賞、システム開発賞の選考

35-3 教育企画小委員会

委員長 塚田義典

ほかに委員：4名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 土木情報学教育の内容に関する検討
- 2) 土木情報学教育の教材の整備と発行

35-4 災害弱者に向けた情報通信技術を活用した防災・減災技術研究小委員会

委員長 石内鉄平 副委員長 森博昭

ほかに委員：9名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 防災・減災に着眼した障害者・高齢者施設に関する現状、課題の整理
- 2) ICT利活用によるインクルーシブ社会の実現に向けた課題の整理
- 3) インクルーシブ社会の実現に向けたICT利活用に関するガイドライン、防災教育教材の作成
- 4) 研究成果の業界誌・学会誌・一般誌等への掲載、シンポジウム等での発表

35-5 インフラサービス連携の高度化研究小委員会

委員長 平井秀明 副委員長 太田宜志 山根裕之 河村圭

ほかに委員：7名 委員会：12回 他にメールにて審議

- 1) サービス連携の高度化を目的としたプラットフォームに関する調査研究

35-6 DTPD 研究小委員会

委員長 城古雅典 副委員長 栗崎直子

ほかに委員：9名 委員会：12回

- 1) 建設分野へのDTPD（Digital Technical Product Documentation：デジタル製品技術文書情報）の適用による有効性の研究

35-7 Web4.0 活用モデル研究小委員会

委員長 枅見周彦 副委員長 吉田敬宏 本木章平

ほかに委員：12名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) 社会インフラ分野におけるWeb4.0の活用モデルの研究
- 2) Web4.0に関するセミナーの開催

35-8 次世代 3 次元自動設計のあり方研究小委員会

委員長 中 嶋 道 雄 副委員長 青 木 千 里

ほかに委員：10 名 委員会：5 回 他にメールにて審議

- 1) 土留め壁を例とした 3 次元自動設計のあり方に関する研究

35-9 インフラメンテナンスへのデジタル技術適用研究小委員会

委員長 渡 邊 武 志 副委員長 石 田 篤 徳

ほかに委員：23 名 委員会：9 回 他にメールにて審議

- 1) デジタル技術を活用した構造物管理に必要な情報の取得・保存・解析手法のあり方に関する研究

36. エネルギー委員会

委員長 谷 智 之 副委員長 森 本 英 雄

幹事長 松 浦 忠 孝

ほかに顧問、委員および幹事：33 名 委員会：3 回

- 1) 電力、ガス等、エネルギーに関する土木技術についての調査・研究を実施
- 2) 報告書「規制基準に対応した極低レベル放射性廃棄物処分施設と設計の考え方に関する研究」（2025. 9. 29）の公開
- 3) 講演会「放射性廃棄物地層処分に関わる地下水解析手法の変遷」（2026. 3. 26）を開催

36-1 新技術・エネルギー小委員会

主 査 山 田 安 秀

ほかに委員：5 名 委員会：8 回

分科会委員：78 名 分科会委員会：6 回

- 1) 水路設備保全技術の実務者育成に関する調査検討
- 2) 火力発電所由来 CO2 の利用に関する土木分野の技術動向の調査検討
- 3) 近年の台風及び豪雨による水力発電設備保守運用技術に関する調査検討
- 4) 電力土木設備の最先端技術に関する調査検討
- 5) 発電用ダム等水力設備の一般向けアウトリーチに関する調査検討

36-2 環境技術小委員会

委員長 仲 敷 憲 和

ほかに委員および幹事：11 名 委員会：2 回

分科会委員：27 名 分科会委員会：3 回

- 1) 洋上風力発電技術に関する検討

36-3 スマートシェアリングシティ小委員会

委員長 森 本 章 倫 幹事長 長 田 哲 平

ほかに顧問、委員および幹事：22 名 委員会：4 回

- 1) スマートシェアリングシティ導入に向けた検討
- 2) 講演会「出版記念セミナー『スマートシェアリングシティ』」（2025. 11. 10）を開催

36-4 インフラ健康診断小委員会

委員長 高 橋 章 幹事長 橋 本 淳

ほかに委員および幹事補助：12 名 委員会：4 回

- 1) インフラ健康診断書作成に関する検討

37. 建設技術研究委員会

委員長 手 塚 広 明 幹 事 山 内 崇 寛

ほかに委員会顧問、委員および幹事：36 名 委員会：2 回

- 1) 建設技術に関する問題の研究・調査およびこれらの推進を図る
- 2) 全国大会研究討論会の企画

37-1 運営小委員会

委員長 手塚 広 明 小委員長 横 尾 敦

ほかに委員および幹事：20 名 委員会：6 回

- 1) 各小委員会の運営方針の検討、連絡調整等を行う

37-2 行事企画小委員会

委員長 作 田 大 幸 副委員長 牛 垣 勝 鈴木 幾 美

ほかに委員：8 名 委員会：5 回

- 1) 「土木建設技術発表会」の企画・開催

37-3 建設技術 Q&A 小委員会

委員長 堀 口 賢 一 副委員長 前 田 周 吾

ほかに委員：14 名 委員会：9 回

- 1) 「なんでも相談室 土工・掘削編」改訂、発刊

37-4 国際技術交流小委員会

委員長 上 野 恭 宏

ほかに副委員長及び委員：11 名 委員会：1 回

- 1) 海外技術者との国内における交流会の企画、実施
- 2) JICA 研修協力（企画・開催）

37-5 土壌・地下水汚染対策研究小委員会

委員長 長 千佳

ほかに委員：10 名 委員会：8 回

- 1) 残土条例の調査および区域内での施工方法等の調査をとりまとめ報告会を実施
- 2) 東京都特別区専門研修への講師派遣

37-6 生産性向上小委員会

委員長 岩 田 航 司

ほかに委員：16 名 委員会：10 回

- 1) 生産性向上につながった事例の調査・分析

37-7 教育小委員会

委員長 笹 倉 伸 晃

ほかに委員：18 名 委員会：4 回

- 1) 建設業に従事する若手社員を対象に、基礎的な知識の習得が可能となる教育コンテンツの収集・整理を行う

38. 建設用ロボット委員会

委員長 小 林 泰 三 副委員長 茂 木 正 晴

幹事長 椎 葉 祐 士

ほかに委員および幹事：33 名 委員会：3 回

- 1) 建設分野における情報化・自動化・ロボット化に関する調査研究を実施
- 2) 建設ロボット関連の学協会との連携

38-1 維持管理小委員会

委員長 池 田 隆 成 副委員長 松 本 清 志 山 本 善 久

事務局長 上 村 暢 一

ほかに委員：17 名

- 1) 各事業者の維持管理事例と課題についての調査および整理
- 2) 土木学会出前講座の開催
- 3) 「維持管理ロボット・技術セミナー」等の開催

38-2 災害・事故小委員会

委員長 中野正晴 副委員長 茂木正晴
事務局 佐々木達朗
ほかに委員：39名

- 1) 無人化施工技術の災害復旧活動における活用実態調査および整理
- 2) 無人化施工技術の各要素技術の実態把握及び技術的課題を整理

38-3 施工技術小委員会

委員長 古屋弘
副委員長 永谷圭司 小林泰三 建山和由
ほかに委員：25名

- 1) 建設施工の自動化・ロボット化に関する調査および整理
- 2) 海上GNSS測位技術講習会、港湾及び海洋土木技術者のためのROV等水中機器類技術講習会を実施
- 3) 舗装工事の品質管理の高度化に関する調査および整理

39. 地盤工学委員会

委員長 渡部要一 副委員長 宮田喜壽
幹事 高井敦史
ほかに委員および幹事：31名 委員会：3回 技術交流会：2回

- 1) 地盤工学に関する調査研究を実施した
- 2) 地盤工学に係る情報発信を目的として地盤工学セミナーを開催した
- 3) 海岸や砂防などの他の関連分野や他の関連学会との緊密な連携をとり研究を推進した
- 4) 各小委員会を継続設置し、成果をとりまとめ災害対応技術の体系化、横断的安全問題の体系化を図った
- 5) 地盤工学分野における将来の研究計画について検討を進めた
- 6) 委員会内ワーキンググループを設置して、委員間の交流と活発な議論を促し、活性化を図った

39-1 斜面工学研究小委員会

委員長 伊藤和也 副委員長 岩佐直人 吉川修一
ほかに委員および幹事：30名 委員会：2回

- 1) 一般市民を対象とした広報活動を含めた各WG活動を実施
- 2) 書籍「知っておきたい斜面のはなしQ&A-2 斜面の災害に備える」、「実験で学ぶ土砂災害」販売促進のための講習会等企画

39-2 火山工学研究小委員会

委員長 千葉達朗 副委員長 稲垣秀輝 後藤聡
ほかに顧問、委員および幹事：25名 委員会：3回

- 1) 一般市民向け、教員、行政担当者向けの出版物「噴火災害に備えて～火山工学の視点から避難等の対応を分かりやすく解説～」の拡販、研修会等での利用を推進。
- 2) 令和7年度「火山工学セミナー」の実施

2026年3月17日に「富士山噴火に備えるための火山灰リスク総覧—降灰シミュレーション、企業BCP、地盤工学、土砂災害の最新知見—」というテーマで、参加者募集中。

39-3 堤防研究小委員会

委員長 石原雅規 副委員長 大堀文彦

ほかに委員、部会委員および幹事：60名（河川部会の連携委員を含む） 委員会：4回
幹事会：8回

- 1) 各WGの活動報告（WG開催は延べ11回）
- 2) 第13回河川堤防技術シンポジウムの実施

40. 土木計画学研究委員会

委員長 佐々木 邦 明
副委員長 辰 巳 浩, 森 山 昌 幸
幹事長 榊 原 弘 之

ほかに委員および幹事など:40名 委員会:2回

- 1) 土木計画学に関する調査研究を実施
- 2) 委員会の運営に関する審議
- 3) 「第71回土木計画学研究発表会(春大会)」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成
- 4) 「第72回土木計画学研究発表会(秋大会)」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成

40-1 幹事会

幹事長 榊 原 弘 之

ほかに委員および幹事など:20名 幹事会:2回

- 1) タスクの検討
- 2) 土木計画学研究発表会春大会、秋大会の検討
- 3) ウェブやセミナーを通じた情報発信と知識の普及・啓発
- 4) 土木学会全国大会における研究討論会、企画セッションの実施

40-2 学術小委員会

委員長 岸 邦 宏 副委員長 中 條 覚
幹事長 鈴 木 雄

ほかに委員:30名 委員会:5回

- 1) 『土木学会論文集・特集号(土木計画学), Vol.81, No.20』の論文査読・編集・作成

40-3 大会運営小委員会

委員長 日 比 野 直 彦 副委員長 有 村 幹 治

ほかに委員および幹事:6名 委員会:2回

- 1) 第71回の土木計画学研究発表会(春大会・自由投稿型)企画
- 2) 第72回の土木計画学研究発表会(秋大会・企画提案型)企画

40-4 「方法と技術」運営小委員会

委員長 室 町 泰 徳
幹事長 力 石 真

ほかに委員および幹事:12名 委員会:2回

- 1) 土木学会論文集(土木計画学(方法と技術))の編集活動

40-5 「政策と実践」運営小委員会

委員長 藤 井 聡
幹事長 神 田 佑 亮

ほかに委員および幹事:11名 委員会:2回

- 1) 土木学会論文集(土木計画学(政策と実践))の編集活動

40-6 物流に関わる国際戦略・研究活動支援事業運営小委員会

委員長 柴 崎 隆 一

幹事長 川崎 智也

ほかに委員および幹事:19名 委員会:1回

- 1) 一昨年開催された TLOG2024 に関連し Asian Transport Studies において特集号を企画
- 2) 2年に一度開催される国際会議(International Conferences on Transport and Logistics: T-LOG)およびその中間年に開催されるアジア交通学会における SS の開催の支援(次回 TLOG は 2026 年に中国・深圳で開催予定)

40-7 日本モビリティ・マネジメント会議実行委員会

委員長 藤井 聡

副委員長 松村 暢彦

幹事長 神田 佑亮

ほかに委員および幹事:24名 委員会:2回

- 1) 第20回「日本モビリティ・マネジメント会議」を開催
- 2) ニュースレターJCOMM 通信を配信(年4回発行)

40-8 鉄道技術・政策連合シンポジウム(J-RAIL)実行委員会

委員長 柳 沼 秀 樹

副委員長 西岡 英俊, 日比野 直彦

ほかに委員および幹事:14名 委員会:4回

- 1) 第32回鉄道技術連合シンポジウム(J-RAIL2025)の実施

40-9 国土強靱化定量的脆弱性評価委員会

委員長 藤井 聡

副委員長 小池 淳司

幹事長 川端 祐一郎

ほかに委員および幹事:10名 委員会:5回

- 1) 内閣官房及び国土交通省からの新たなデータのインプット、モデルの詳細化等を踏まえた再計算
- 2) 2024年3月の中間報告で公表した首都直下地震・高潮・洪水の経済被害の推計に加え、2024年度は、南海トラフ地震に関する新たなデータを用いた被害推計を実施
- 3) 最終報告書の確定作業実施

40-10 社会課題解決のためのゲーミフィケーション活用研究小委員会

委員長 倉内 文 孝

副委員長 東 善 朗

幹事長 中村 俊之

ほかに委員および幹事:21名 委員会:14回

- 1) 論文としての成果の発信
- 2) 自治体や道路管理との協力によるゲーミフィケーションを援用した実証
- 3) 岐阜県における継続的なゲーミフィケーション活用

40-11 公共交通プライシング実践研究小委員会

委員長 加藤 博和

幹事長 宮崎 耕輔

ほかに委員および幹事:23名 委員会:1回

- 1) 第72回土木計画学研究発表会秋大会(2025年11月開催)で企画セッション開催
- 2) ワンデイセミナーの開催に向けた準備

40-12 汎化加工された位置情報履歴データの有効活用に関する研究小委員会

委員長 古屋 秀 樹

副委員長 岡本 直久, 清水 哲夫 幹事長 栗原 剛

ほかに委員および幹事:17名 委員会:2回

- 1) 想定した利用目的のもとでの汎化加工された位置情報履歴データとその派生情報に関する確度や信頼性の向上に

について検討

- 2) 将来の観光計画, 交通計画, 都市計画の高度化に資するデータの活用について検討

40-13 土木計画学におけるマクロ経済モデルの活用に関する研究小委員会

委員長 藤井 聡 副委員長 小池 淳司

幹事長 川端 祐一郎

ほかに委員および幹事:12名 委員会:4回

- 1) ケインズ型のマクロ計量モデルと、SCGE をはじめとする一般均衡型のモデルの強み・弱みなどについて、ディスカッションを実施
- 2) 2024 年度は経済モデルの比較に関する総論に加え DSGE にフォーカスした議論を実施
- 3) 2025 年度は SCGE やケインズ型マクロ計量さらに MMT のような新理論に関する詳細を議論
- 4) 第 72 回土木計画学研究発表会秋大会(2025 年 11 月開催)でスペシャルセッションを開催

40-14 スマート物流研究小委員会

委員長 山田 忠史 副委員長 田名部 淳

幹事長 塩見 康博

ほかに委員および幹事:17名 委員会:6回

- 1) ダブル連結・自動運転車両運用研究部会、車両運用制度研究部会、マルチモーダル物流研究部会、次世代物流システム社会実装検討部会の 4 部会で研究を推進
- 2) 科研費基盤研究 B に本小委員会メンバーより 2 件採択
- 3) 第 72 回土木計画学研究発表会秋大会(2025 年 11 月開催)で企画セッションを開催

40-15 社会インフラがもたらす多様な価値に関する研究小委員会

委員長 貝戸 清之

幹事長 織田 澤利守

ほかに委員および幹事:7名 委員会:2回

- 1) 第 72 回土木計画学研究発表会秋大会(2025 年 11 月開催)で企画セッション 3 件を開催

40-16 国土強靱化の根底理念・全体像の再構築に関する検討小委員会

委員長 小林 潔司

幹事長 大西 正光

ほかに委員および幹事:6名 委員会:1回

- 1) 国土強靱化の根底に流れる理念を再度ひも解き、日本固有のガバナンスの伝統も踏まえた上で、その全体像を把握し、今後の国土強靱化を推進するための基本的理念や実際の施策を適切に推進するためのガバナンスに資する計画論を検討
- 2) 国土強靱化に関する 10 年にわたる経験に基づいた新たな計画論の検討

40-17 DEAI まちづくり研究小委員会

委員長 江守 央

副委員長 柳原 崇男, 石塚 裕子 幹事長 北川 博巳

ほかに委員および幹事:12名 委員会:2回

- 1) 歩行空間ネットワークの再構築
- 2) 多様なモビリティ技術の導入と評価
- 3) ICT 技術を活用したインクルーシブ・インフラの構築
- 4) 広域移動・非日常(観光・災害)を包括した移動円滑化の計画論の構築

40-18 ヒヤリハット情報を活用した歩行者・自転車の交通安全管理の実践に関する研究小委員会

委員長 加藤 秀樹

ほかに委員および幹事：5名 委員会：2回

- 1) ヒヤリハット情報収集の高度化
- 2) ヒヤリハット情報分析・活用の高度化

41. 土木史委員会

委員長 田中尚人 副委員長 樋口輝久、原口征人
幹事長 林倫子 副幹事長 西山孝樹

ほかに委員および幹事：18名 委員会：3回、及びメールにて審議

- 1) 土木史に関する調査研究を実施
- 2) 委員会の活性化方策についての検討
- 3) 選奨土木遺産制度見直しについての検討

41-1 幹事会

幹事長 林倫子 副幹事長 西山孝樹

ほかに幹事：9名 委員会：2回、及びメールにて審議

- 1) 今後の活動方針についての検討
- 2) 被災した球磨川第一橋梁のドローン撮影による記録保存の実施

41-2 広報小委員会

委員長 松永昭吾 幹事長 石橋知也

ほかに常任委員および地域委員：15名 委員会：2回、及びメールにて審議

- 1) 土木史フォーラムの編集・発行
- 2) 土木史委員会 HP の更新
- 3) 土木史サロン等の企画・開催

41-3 発表小委員会

委員長 樋口輝久 幹事長 寺村淳

ほかに委員：9名 委員会：4回

- 1) 第45回、第46回土木史研究発表会の企画・運営

41-4 戦後土木施設の歴史・文化的価値に関する調査小委員会

委員長 阿部貴弘 幹事長 木村優介

ほかに委員：29名 委員会：2回、及びメールにて審議

- 1) 文化庁委託を受け、発電・都市・港湾分野における戦後土木施設の調査および成果のとりまとめ

41-5 戦後名著に関する小委員会

委員長 北河大次郎

ほかに委員：5名 委員会：予定なし

- 1) 戦後（1945年以降）の土木関連書籍の調査および選定

41-6 教育・研究推進小委員会

委員長 阿部貴弘 幹事長 岩本一将

ほかに委員：5名 委員会：2回、及びメールにて審議

- 1) 土木史に関する教育方法の検討・実施と、土木史に関する研究方法・内容の拡充

41-7 土木遺産修復技術小委員会

委員長 北河大次郎 副委員長 五十畑弘

幹事長 崔静妍

ほかに委員：9名 委員会：2回、及びメールにて審議

- 1) 異分野交流を通じた修復理念や手法に関する情報の収集

2) 連続レクチャーシリーズの開催

41-8 文化財防災小委員会

委員長 阿部貴弘 幹事長 木村優介

ほかに委員：7名 委員会：2回、及びメールにて審議

- 1) 災害時の被災調査及び復旧支援の体制並びに他組織との連携に関する検討、被災調査及び復旧支援の実施、文化財（土木遺産）防災に関する検討

42. 建設マネジメント委員会

委員長 塩釜浩之

副委員長 石原康弘 杉山和久 二宮仁志

幹事長 金子雄一郎 副幹事長 王尾英明

ほかに顧問：10名 委員：47名 委員会：3回

- 1) 建設に関わる調査・企画・計画・設計、施工、管理・運営、維持・保全、契約等の諸行為ならびに経営の合理化を図るために、マネジメント技術の開発・整備と科学的体系化について調査研究を実施
- 2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」を開催、同講演集を発行
- 3) 「土木学会論文集特集号（建設マネジメント）」を発行

42-1 運営小委員会

委員長 郷田智章 副委員長 鈴木貴大 松田奈緒子

ほかに委員：14名 委員会：2回

- 1) 委員会運営に関する各種の打合せおよび検討
- 2) 建設マネジメント委員会主催行事の企画・運営
- 3) 研究課題についての審議、活動方針および研究活動の支援

42-1-1 インフラ事業 PFI/PPP 推進課題解決策研究小委員会

委員長 北詰恵一

ほかに委員および幹事：19名 委員会：3回

- 1) 国内外のインフラ PFI/PPP 事業動向とそこから得られる示唆に関する研究
- 2) マネジメント手法としての VFM を実務で普及することを意図した具体的方法論や事業分野・段階別の特徴に応じた実施方策
- 3) 官民の最適な役割分担やリスクマネジメント、VFM を高める評価方式などのインフラ事業における PFI/PPP に関する理論構築

42-1-2 災害対応ガバナンス研究小委員会

委員長 大西正光

ほかに委員：20名

- 1) 災害応急復旧工事が実施過程の実態調査及び課題抽出
- 2) 地域の災害対応能力の評価及び将来予測
- 3) 災害応急復旧工事の実施過程における国・地方自治体・地域建設業等のガバナンス構造の理論的分析（ゲーム理論や社会学的視点から）
- 4) 行政手続きの改善や法制度まで含めた改善策の検討及び実践的取り組み等

42-1-3 原価管理研究小委員会

委員長 小野啓志

副委員長 黒岩貴志

ほかに委員：8名 委員会：9回

- 1) 「土木技術者のための原価管理 問題と解説」の改訂作業

42-1-4 地域マネジメント研究小委員会

委員長 春 名 攻 副委員長 谷 澤 亮

ほかに委員：7名

- 1) サスティナブルなまちづくりと地域マネジメント方法に関する実証的研究

42-1-5 建設産業の生産性とイノベーション調査研究小委員会

委員長 森 本 恵 美 副委員長 鈴 木 信 行

ほかに委員：4名

- 1) 公共事業の生産性測定方法の提案とイノベーション要因の抽出に関する調査研究

42-1-6 建設ポートフォリオプログラム研究小委員会

委員長 下 池 季 樹 幹 事 長 佐 鳥 静 夫

ほかに委員：3名

- 1) プログラムマネジメントやポートフォリオマネジメントの導入・活用による、解決策を図る調査・研究

42-1-7 企業価値・ファイナンス研究小委員会

委員長 安 間 匡 明 幹 事 長 森 下 洋 司

ほかに委員：13名 委員会 2024年度1回、2025年度5回

- 1) 価値創造の視点から、インフラ構築に携わる本邦企業が国際的な競争優位性を確保するための課題抽出

42-1-8 土木業界におけるウェルビーイング調査研究小委員会

委員長 佐々木 嘉 仁

ほかに委員：15名 委員会：6回

- 1) 土木従事者のウェルビーイングに関する価値観の実態調査
- 2) 土木従事者のウェルビーイング向上を図る具体策の調査および検討

42-1-9 地方自治体における災害マネジメント研究小委員会

委員長 五 艘 隆 志 幹 事 長 角 崎 巧

ほかに委員：8名

- 1) 大規模地震津波災害からの早期復興を実現するための具体策を検討

42-1-10 公共デザインコンペティション研究小委員会

委員長 久 保 田 善 明 副委員長 安 田 吾 郎

ほかに委員：4名

- 1) 公共デザインへの競争性導入に関する実施ガイドラインの作成・出版

42-1-11 地域建設業調査研究小委員会

委員長 今 西 肇

ほかに委員：20名 委員会：4回

- 1) これからの地域建設業の役割についての研究

42-2 論文集編集小委員会

委員長 佐 藤 徹 治 副委員長 中 川 善 典

ほかに委員および幹事：15名 委員会：5回

- 1) 「土木学会論文集特集号（建設マネジメント）」の編集発刊、および事項の見直し
- 2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」の企画・運営

42-3 表彰小委員会

委員長 野 田 徹 副委員長 浅 古 勝 久

ほかに委員：6名 委員会：3回

- 1) 表彰候補案件の選考と受賞者への表彰

42-4 国際連携小委員会

委員長 曾根真理 副委員長 西村 徹

ほかに委員、顧問：11名 委員会：1回

- 1) 「利用者視点 ODA」研究の方針の検討

42-5 契約約款制定小委員会

委員長 加藤和彦

ほかに委員：21名

- 1) 建設事業（土木分野）における多様な入札・契約方式に対応した契約約款

42-6 契約約款企画小委員会

委員長 小澤一雅

ほかに委員：24名

- 1) 契約約款の検討と、契約の種類、作成の範囲、作成・発刊までのプロセス等の企画

42-7 建設ケースメソッド普及小委員会

委員長 川嶋直樹

ほかに委員：28名 委員会：3回

- 1) 地震・津波等発生時の建設分野の災害対応力に関する、ケースメソッド等の手法による育成方法の検討・提案

42-8 i-Construction 小委員会

委員長 小澤一雅

ほかに委員：41名 委員会：3回

- 1) 産官学の連携の下、高度情報化技術・システムの開発と活用、建設生産管理プロセスにおける新たなマネジメント体系（手法、しくみ）の開発、その体系に基づいて実際にマネジメントする技術者の役割の明確化と必要な能力開発、等の研究

42-9 働き方改革フォローアップ小委員会

委員長 堀田昌英

ほかに委員：16名 委員会：3回

- 1) 建設業における労働環境の現状の把握、課題の抽出
- 2) 建設マネジメントに係る具体的方策について検討し、国や発注者、関係する各企業の施策へ反映すべく、産・官・学が集う中立的な立場からの提案

42-10 パンデミック対応検討小委員会

委員長 大西正光

ほかに委員：12名 委員会：3回

- 1) 当初のコロナクライシスへの対応をレビュー
- 2) コロナ後（若しくは with コロナ）の新しい建設生産システム等のあり方の検討

43. コンサルタント委員会

委員長 玉岡秀敏 副委員長 板谷和也

幹事長 長塚麻子 副幹事長 今井敬一 若林祐一郎

ほかに委員および幹事：25名 委員会：2回

- 1) コンサルティングサービスのあり方、コンサルタントのブランド確立及び社会貢献を醸成するための調査・研究
- 2) 合意形成能力および国際競争力向上の人材育成に関する調査・研究
- 3) 各小委員会活動成果の会員・社会への公開（広報資料、実践論文集及び出版物作成、シンポジウムや研究討論会等の主催）

- 4) 社会・他学協会との協働活動の実施、非学会員との協働活動、ほか

43-1 市民合意形成研究小委員会

委員長 上野俊司 副委員長 白水靖郎

幹事長 伊藤将司

ほかに委員：13名 委員会：4回

- 1) 官民が連携した先進的な取組みに関する事例研究、事例集の作成
- 2) 官民連携活動における市民合意形成に関わる研究討論会等の開催
- 3) 合意形成における今日的課題の抽出

43-2 市民交流研究小委員会

委員長 黒川信子 副委員長 川上佐知 清水陽子

ほかに委員：16名 委員会：2回

- 1) くらしに密着した土木学会活動成果の市民への発信
- 2) 市民と土木関係者との相互交流を企画・実施
- 3) さまざまな社会活動（他の市民団体など）との連携・支援

43-3 論文集企画小委員会

委員長 青木一也 幹事長 福林良典

ほかに委員および幹事：15名 委員会：4回

- 1) 実践論文の「研究発表会」を開催
- 2) 論文投稿数拡大のための広報活動

43-4 地方創生特別小委員会

委員長 工藤誠 副委員長 後藤健志

ほかに委員：12名 委員会：5回

- 1) インフラ・空間整備による地方創生の成功事例の収集
- 2) 地方創生シンポジウムの開催
- 3) 取りまとめおよび成果の展開

43-5 グローバルシビルエンジニア研究小委員会

委員長 ティハ

副委員長 ゴンザレス ジョナタン 劉 翠平

ほかに委員：12名

- 1) 土木分野における企業の外国人技術者受け入れ状況や活躍の実態の把握
- 2) 外国人技術者が日本の企業で活躍する上で直面している壁や課題等の抽出
- 3) 学会のメリットを活かした企業に所属する外国人技術者の活動の場の創出
- 4) 企業側と外国人技術者双方への課題解決についての提言

44. 安全問題研究委員会

委員長 高橋弘樹 幹事長 山中憲行

ほかに委員：18名 委員会：6回

- 1) 土木工学における安全問題に関する調査・研究を実施
- 2) 「安全工学シンポジウム」を共催で開催

44-1 安全問題討論会実行小委員会

委員長 山中憲行

ほかに幹事：3名

- 1) 「安全問題討論会」開催のための企画運営

2) 土木学会論文集 F6(安全問題)特集号の編集

44-2 地域安全小委員会

委員長 長谷川 潤 幹事長 磯 打 千雅子

ほかに委員：19名 委員会：4回

- 1) 地域住民のリテラシーの向上、意識付けに向けた自治体の支援事例、地域が主体的に担っている減災、防災に資する取組事例の収集整理
- 2) 事例結果を踏まえたあらゆる災害に対応できる今後のBCP, DCPの在り方の検討

44-3 土木工事安全小委員会

委員長 須藤 英明 幹事長 吉川 直孝

ほかに委員およびオブザーバー：13名

- 1) 土木工事における事故事例、安全に関する事例分析
- 2) 日英比較に基づく建設工事の労働安全衛生マネジメント等の検討

44-4 安全工学シンポジウム企画運営小委員会

委員長 吉川 直孝

ほかに委員：3名

- 1) 安全工学シンポジウムの企画運営、サポート

45. 応用力学委員会

委員長 本田 利器 幹事長 音田 慎一郎

ほかに副幹事長、委員、地区幹事および幹事：95名 委員会：1回

- 1) 応用力学に関する調査研究を実施
- 2) 「第28回土木学会応用力学シンポジウム」を主催
- 3) 応用力学講演会2025を開催
- 4) 「応用力学論文賞」、「応用力学論文奨励賞」、「応用力学講演賞」の表彰
- 5) 「応用力学フォーラム（地区別）」、「研究小委員会」を実施
- 6) 「応用数理AIセミナー」（第7, 8, 9, 10, 11回）を内閣府SIPスマートインフラマネジメントシステムの構築：D「サイバー・フィジカル空間を融合するインフラデータベースの共通基盤の構築と活用」との共催で実施

45-1 幹事会

委員長 本田 利器 幹事長 音田 慎一郎

ほかに委員、幹事、地区幹事：41名 幹事会：4回

- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施

45-2 応用力学論文集編集小委員会

委員長 本田 利器 幹事長 斎藤 隆泰

ほかに委員：35名 委員会：3回

- 1) 土木学会論文集特集号（応用力学）の論文募集、審査、編集および発刊
- 2) 土木学会論文集特集号（応用力学）の論文募集の準備

45-3 応用力学シンポジウム運営小委員会

委員長 本田 利器 幹事長 音田 慎一郎（第28回）

ほかに委員およびオブザーバー：20名 委員会：3回

- 1) 「第28回応用力学シンポジウム」の企画・運営
- 2) 「第29回応用力学シンポジウム」および「第68回理論応用力学講演会」の準備
- 3) 他委員会、他学会等への学会のオンライン開催運営資料等の情報提供

45-4 環境・エネルギー・防災の流体力学研究小委員会

委員長 溝口 敦子

ほかに委員および幹事：19名 委員会：4回

45-5 計算力学× α 小委員会

委員長 斎藤 隆泰

ほかに委員および幹事：40名 委員会：2回

- 1) 計算力学における考え方・手法をキーワードとして基礎研究および調査
- 2) 土木工学における計算力学の新しい展開を構築
- 3) 年次学術講演会の共通セッションの運営

45-6 土木分野の数値解析におけるV&Vに関する小委員会

委員長 櫻井 英行 副委員長 森口 周二

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：29名 委員会：メール審議

- 1) 土木分野の材料ごとに必要となるV&Vの具体的な実施方法のまとめ
- 2) 数値解析の信頼性向上
- 3) 有料講習会「数値解析のV&Vの基本的考え方と土木分野における事例」を実施
- 4) 年次学術講演会の共通セッションの運営

45-7 データ駆動型の信頼性設計およびリスク評価実装研究小委員会

委員長 大竹 雄

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：13名 委員会：2回

- 1) データサイエンスを専門とする異分野研究者との意見交換、及び逆問題・データサイエンスの知見を集約
- 2) 国外への情報発信

46. 地下空間研究委員会

委員長 大沢 昌玄

副委員長 尾崎 平 武田 誠 馬場 康之 廣瀬 隆正

幹事長 池尻 健

ほかに委員会顧問、委員および幹事：52名 委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 地下空間に関する調査・研究を実施
- 2) 第31回地下空間シンポジウム（2026.1.31 対面オンライン併用）を開催

46-1 計画小委員会

委員長 大沢 昌玄

ほかに委員および幹事：16名 委員会：4回

- 1) 地下空間に係る計画のあり方を検討することを目的とし、「都市のリノベーションにおける地下空間の果たす役割」、「都市空間計画策定に関する技術者及び技術力の持続的担保のあり方」をテーマに研究活動を実施

46-2 防災小委員会

委員長 尾崎 平

ほかに委員および幹事：33名 委員会：3回

- 1) 防災都市づくりにおける地下空間の役割の検討、および地下空間における防災に関する調査研究を実施

46-3 心理小委員会

委員長 岩崎 裕直 副委員長 加藤 完治

ほかに委員および幹事：15名 委員会：5回

- 1) 心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究し、地下施設への適用を検討

46-4 維持管理小委員会

委員長 坂井 康人 副委員長 林 久資

ほかに委員および幹事：45名 委員会：3回 セミナー：3回 現場見学会：2回

- 1) アセットマネジメントの観点に立った地下構造物の維持管理システムに関する調査研究を実施
- 2) 委員会内に5つのWG（道路トンネル、鉄道トンネル、インフラ施設、法的視点、新技術）を設置

46-5 シンポジウム表彰委員会

委員長 林 久資

ほかに委員および幹事：11名

- 1) 「第31回地下空間シンポジウム」における論文賞、論文奨励賞、講演優秀賞、講演奨励賞の選考

46-6 シンポジウム実行委員会

委員長 塚田 幸広

副委員長 粕谷 太郎

ほかに委員および幹事：19名 委員会：7回

- 1) 「地下空間シンポジウム論文・報告集第31巻」の作成
- 2) 「第31回地下空間シンポジウム」及び「同現場見学会」開催に向けての準備並びに企画、運営

47. 地球環境委員会

委員長 風間 聡

副委員長 津 旨大輔

幹事長 中 篤一憲

副幹事長 岡 和孝

ほかに委員会顧問、委員、特別委員、特任幹事および幹事：30名 委員会：2回

- 1) 地球環境問題に関する研究・評価
- 2) 「地球環境シンポジウム」を開催し、『土木学会論文集特集号（地球環境）』および『地球環境シンポジウム講演集』を編集、作成
- 3) ニュースレター「Earth & Forest」の編集、発行：1回

47-1 地球環境研究論文集編集小委員会

委員長 風間 聡

幹事長 岡 和孝

ほかに委員：30名

- 1) 土木学会論文集特集号（地球環境）の編集、発行（年1回）

48. 景観・デザイン委員会

委員長 中井 祐

幹事長 柴田 久

ほかに委員および幹事：13名 委員会：2回

- 1) 景観・デザインに関する調査研究

48-1 幹事会

幹事長 柴田 久

ほかに幹事：7名 委員会：2回

- 1) タスクの検討
- 2) 委員会の活性化方策についての検討

48-2 デザイン賞選考小委員会

委員長 星野 裕司

ほかに委員・主査・幹事：15名 委員会：3回

- 1) デザイン賞の選考
- 2) デザイン賞授賞式の開催

48-3 景観・デザイン研究発表小委員会

委員長 丹羽 信弘

副委員長 林 昌弘 高尾 忠志

ほかに委員：24名 委員会：3回

49-9 コンクリート舗装小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 前島拓

ほかに委員：35名 委員会：1回

- 1) コンクリート舗装の技術的課題（設計・施工・維持管理）を体系的に整理し、その改善策や普及策を検討

49-10 寒冷地舗装小委員会

委員長 亀山修一 幹事長 丸山記美雄

ほかに委員：19名

- 1) 寒冷地舗装に求められる性能、機能の整理など

49-11 歩行者系舗装小委員会

委員長 國井洋一 幹事長 青木政樹

ほかに委員：10名

- 1) 歩道の要求性能や管理・点検方法の整理

49-12 水工アスファルト小委員会

委員長 笠原篤 幹事長 島崎勝

ほかに委員：22名

- 1) 舗装工学ライブラリーの執筆

49-13 舗装マネジメント小委員会

委員長 七五三野茂 幹事長 井原務

ほかに委員：24名

- 1) 舗装標準示方書改訂に向けての検討
- 2) 講習会の開催準備

49-14 ブロック系舗装小委員会

委員長 竹内康 幹事長 唐澤明彦

ほかに委員：22名

- 1) 舗装工学ライブラリー「ブロック系舗装入門」の執筆

49-15 橋面舗装小委員会

委員長 久利良夫 幹事長 馬場弘毅

ほかに委員：40名 委員会：5回

- 1) 橋面舗装の技術変遷に関する調査
- 2) 橋面舗装の設計から維持管理までに関する調査研究
- 3) 橋面舗装の新しい研究、検討に関する調査研究

49-16 路床・路盤小委員会

委員長 川端伸一郎 幹事長 山中光一

ほかに委員：16名

- 1) 路床・路盤の材料や構造について、特性や試験・評価方法、施工方法を調査研究

50. 複合構造委員会

委員長 大山理 副委員長 北根安雄

幹事長 平陽兵

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：66名 委員会：2回

- 1) 複合構造工学に関する諸課題の調査、研究
- 2) 設計・施工・維持管理に関する指針・基準等の作成と更新
- 3) 国内外の複合構造の学協会関係機関との研究連携と情報収集・発信

50-1 シンポジウム小委員会

委員長 北根安雄 幹事長 山本将士

ほかに委員：13名 委員会：3回

- 1) 建築学会との連携
- 2) 複合・合成構造の活用に関するシンポジウム、FRP 複合構造・橋梁に関するシンポジウムの開催

50-2 国際連携小委員会

委員長 北根安雄 幹事長 川端雄一郎

ほかに委員：2名

- 1) 海外の学協会等との最新の研究、技術開発等の意見交換や交流・連携

50-3 選挙管理小委員会

委員長 平陽兵

ほかに委員：2名

- 1) 委員長選挙の準備と実施

50-4 推薦選考小委員会

委員長 大山理

ほかに委員：16名

- 1) 土木学会各賞等の候補選考と推薦

50-5 土木学会論文集特集号編集小委員会

委員長 牧剛史 幹事長 今川雄亮

ほかに委員および幹事：8名

- 1) 土木学会論文集特集号掲載に向けた編集活動

50-6 複合構造の継続教育小委員会

委員長 中村一史 幹事長 皆田龍一

ほかに委員および幹事：11名 委員会：4回

- 1) セミナー、e-ラーニングの企画・運営

50-7 300年暴露プロジェクト小委員会

委員長 大山理 幹事長 平陽兵

ほかに委員および幹事：11名

- 1) R3年度の重点研究課題として採択された「300年の超長期暴露を目指した土木構造物の持続性に関する研究」を実行

50-8 複合構造標準示方書小委員会

委員長 渡辺忠朋 幹事長 齊藤成彦

ほかに委員および幹事：39名

- 1) 設計編部会、施工編部会、維持管理編部会、FRP部会の4つの部会を設置し、技術的検討課題の抽出と検討する

50-9 複合構造技術の発展に関する調査小委員会

委員長 牧剛史 幹事長 仁平達也

ほかに委員および幹事：22名 委員会：2回

- 1) 現状技術の複合構造技術の調査・分類・分析

50-10 カーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会

委員長 西崎到 幹事長 中村一史

ほかに委員および幹事：25名 委員会：4回

- 1) 土木構造物の構築に関する EC/WLC 算定に関する共通ルールの整理
- 2) 炭素排出量削減の観点からの土木構造物の設計の基本的考え方の提案
- 3) 「CN に向けた土木構造物の設計ガイドライン（案）」（仮称）の作成・公表

50-11 グリーングレーハイブリッドインフラの評価に関する研究小委員会

委員長 瀧本 和志 副委員長 川端 雄一郎

ほかに委員及び幹事：18 名

- 1) グリーンインフラとグレーインフラの有する特徴とその評価法の整理
- 2) グリーングレーハイブリッドインフラの対象領域とそれぞれの要求性能の検討
- 3) グリーングレーハイブリッドインフラとしての評価法および評価指標の検討
- 4) 新たなグリーングレーハイブリッドインフラ像の模索

50-12 樹脂・FRP 材料による複合技術研究小委員会

委員長 大垣 賀津雄 幹事長 小森 篤也

ほかに委員および幹事：16 名 委員会：2 回

- 1) 樹脂や FRP の研究開発状況の調査・整理・研究課題の抽出および新たな構造物設計法・適応開発に寄与できる情報のまとめ

50-13 複合構造におけるプレハブ・プレキャスト工法の活用に向けた研究小委員会

委員長 内藤 英樹 幹事長 安保 知紀

ほかに委員および幹事：16 名 委員会：3 回

- 1) プレキャスト・プレハブ複合構造物の活用や設計法の整備に向けての検討

50-14 弾性合成桁の設計に関する調査研究小委員会

委員長 石川 敏之 幹事長 今川 雄亮

ほかに委員および幹事：21 名 委員会：3 回

- 1) 弾性合成桁の設計法（システム）として、断面力の算出やずれ止めの設計、モデル化を検討

50-15 AI を活用した複合構造物のライフサイクルマネジメントの高度化に関する研究小委員会

委員長 内藤 英樹 幹事長 轟 俊太郎

ほかに委員および幹事：18 名 委員会：3 回

- 1) 複合構造物の計画、設計、施工、維持管理の高度化に向けて、DX/AI の有用性を検討

51. 木材工学委員会

委員長 佐々木 貴信 副委員長 原 忠

幹事長 木村 礼夫

ほかに委員、幹事、オブザーバー、顧問：28 名 委員会：5 回

- 1) 日本森林学会および日本木材学会との横断的調査研究事業の実施
- 2) 研究開発活性化交流のための第 24 回木材利用研究発表会、第 15 回木材利用シンポジウム、および全国大会における部門セッションの主催
- 3) 全国大会における研究討論会の主催
- 4) 各地方における木材利用研究会および他学会委員会との連携研究の対応・推進
- 5) 新刊本「Q&A でわかる土木と木材」の販売促進
- 6) 木材工学出張講義の実施（東京農業大学）
- 7) 土木用木材の PR（ウッドデザイン賞・土木学会選奨土木遺産サポート）
- 8) 木材工学委員会ホームページの整備および関連過去資料のデジタルアーカイブ化
- 9) サイエンスアゴラ 2025 に参加
- 10) 木材工学委員会の PR チラシの作成

51-1 C02 収支評価研究小委員会

委員長 村 野 昭 人

ほかに委員：8名 委員会：1回（メールで開催）

- 1) 土木における木材利用に関する規制及び規準類の調査
- 2) 木材利用した場合のCO2削減・炭素貯蔵効果および経済波及効果の検討

51-2 木橋の新技术に関する研究小委員会

委員長 後 藤 文 彦

幹事長 及 川 大 輔

ほかに委員、幹事：18名 委員会：4回、他にメールにて審議

- 1) 木橋の維持管理に関する調査研究
- 2) 木橋の設計事例や維持管理の事例集のとりまとめ
- 3) 自然災害対応の応急仮設橋梁等への木材利用に関する調査研究
- 4) 「全国木橋サミット 2024 in 函館」の共催

51-3 地中使用木材の耐久性と利用実態の分析評価研究小委員会

委員長 原 忠

副委員長 末 次 大 輔

幹事長 村 田 拓 海

ほかに委員：15名 委員会：4回

- 1) 新潟地震における木杭自体の被害事例文献調査と整理
- 2) 地中使用木材に関する事例収集
- 3) 「第2回地中使用木材シンポジウム」の開催

51-4 木製建設資材に関する研究小委員会

委員長 加 藤 英 雄

副委員長 木 村 礼 夫

ほかに委員、幹事、オブザーバー：14名 委員会：5回

- 1) 木製建設資材の使用事例に関する調査
- 2) PPP/PFIに関する調査・研究
- 3) 木製外構部材の維持管理に関する情報収集
- 4) 地方公共団体の土木分野における木材利用の事例収集

51-5 論文集編集小委員会

委員長 野 田 龍

幹事長 下 妻 達 也

ほかに委員：13名 委員会：4回、他にメールにて審議

- 1) 第24回木材利用研究発表会の実施
- 2) 第25回木材利用研究発表会の準備
- 3) 土木学会論文集 Vol. 82 No. 28 特集号（木材工学）の編集

52. 土木学会論文集編集委員会

委員長

吉 田 秀 典

副委員長

風 間 聡

幹事長

判 治 剛

副幹事長

岩 崎 理 樹

インデックス化検討小委員会委員長 山 本 貴 士

ほかに委員（編集小委員会委員長・特集号委員長）：35名

編集調整会議：4回 幹事会：4回

52-1 構造・地震工学編集小委員会(11小委員会)

委員長

舘 石 和 雄

幹事長

西 尾 真由子

幹事

廣 畑 幹 人

ほかに委員：9名

52-2 応用力学編集小委員会(12小委員会)

委員長 岡澤重信 幹事長 吉川 仁

ほかに委員：4名

52-3 水圏工学編集小委員会(21小委員会)

委員長 鈴木崇之 幹事長 大槻順朗

幹事 中條壮大

ほかに委員：7名

52-4 地圏工学編集小委員会(31小委員会)

委員長 岡村未対 幹事長 橘伸也

幹事 松田達也

ほかに委員：10名

52-5 トンネル工学編集小委員会(32小委員会)

委員長 岩波基 幹事長 河田皓介

ほかに委員：4名

52-6 地下空間編集小委員会(33小委員会)

委員長 林久資 幹事長 北岡貴文

ほかに委員：4名

52-7 土木計画学(方法と技術)編集小委員会(41小委員会)

委員長 室町泰徳 幹事長 力石真

幹事 高山雄貴

ほかに委員：10名

52-8 土木計画学(政策と実践)編集小委員会(42小委員会)

委員長 藤井聡 幹事長 神田佑亮

幹事 田中皓介

ほかに委員：10名

52-9 土木史編集小委員会(43小委員会)

委員長 真田純子 幹事長 本田泰寛

ほかに委員：5名

52-10 景観・デザイン編集小委員会(44小委員会)

委員長 岡田智秀 幹事長 二井昭佳

ほかに委員：5名

52-11 コンクリート工学編集小委員会(51小委員会)

委員長 山口明伸 幹事長 小松怜史

ほかに委員：8名

52-12 舗装工学編集小委員会(52小委員会)

委員長 坪川将丈 幹事長 浅田拓海

ほかに委員：4名

52-13 木材工学編集小委員会(53小委員会)

委員長 末次大輔 幹事長 後藤文彦

ほかに委員：4名

52-14 土木情報学編集小委員会(61小委員会)

委員長 河村 圭 幹事長 森 博 昭
ほかに委員：5名

52-15 建設マネジメント編集小委員会 (62 小委員会)

委員長 千々和伸浩 幹事長 水谷 大二郎
ほかに委員：5名

52-16 土木技術者実践編集小委員会 (63 小委員会)

委員長 青木 一也 幹事長 福林 良典
ほかに委員：4名

52-17 安全問題編集小委員会 (64 小委員会)

委員長 前田 直志 幹事長 高橋 亨輔
ほかに委員：4名

52-18 環境・資源編集小委員会 (71 小委員会)

委員長 長濱 祐美 幹事長 中谷 隼
幹事 糠澤 桂
ほかに委員：5名

52-19 教育企画・人材育成編集小委員会 (81 小委員会)

委員長 皆川 浩 幹事長 菊 雅美
ほかに委員：4名

- 1) 土木学会論文集 Vol. 81 (2025 年 4 月～2025 年 12 月) と Vol. 82 (2026 年 1 月～2026 年 3 月)、ならびに Journal of JSCE (土木学会英文論文集) Vol. 13 (2025 年 4 月～2025 年 12 月)、Journal of JSCE Special Publication (2026 年) を編集し、オンラインジャーナル(J-STAGE)にて発行・公開。
- 2) 土木学会論文集 Vol. 81, No. 1～12 (2025 年) の掲載件数は 161 件、2234 頁。Journal of JSCE (土木学会英文論文集) Vol. 13, No. 1 (2025 年) の掲載件数は 14 件、140 頁。さらに、特集号については、年間 16 タイトルを掲載し、2025 年の掲載件数は 1018 件 (和文 967 件、英文 51 件)。

【出版部門】

53. 出版委員会

委員長 松野 篤二 幹事長 本丸 哲也
ほかに委員および幹事：24 名 委員会：6 回 幹事会：4 回 ヒアリング調査：1 回

- 1) 土木学会出版物および監修刊行物の管理。
- 2) 学術著作権協会・著作権管理委託の審議。
- 3) 丸善出版との取引条件変更見直し。
- 4) 2025 年度中に刊行した主な出版物は別表のとおり

53-1 土木製図基準改訂小委員会

委員長 大倉 一郎 副委員長 松本 修一
幹事長 荒川 昭治
ほかに 委員兼幹事：1 名 部門担当幹事：6 名 委員：12 名 委員会：開催せず

- 1) 「土木製図基準 2009 年改訂版」のアフターケア

53-2 測量実習指導書編集小委員会

委員長 大林 成行
ほかに 委員：6 名 委員会：開催せず

- 1) 「測量実習指導書 2007 年版」のアフターケア

【情報資料部門】

54. 土木図書館委員会

委員長 小野田 滋 幹事長

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 東日本大震災アーカイブサイトの継続運用
- 2) オンライン土木博物館（ドボ博）の継続運用
- 3) 土木図書館デジタルアーカイブス・図面資料研究などの検討・支援
- 4) 図書館の将来像検討

54-1 ドボ博小委員会

委員長 北 河 大次郎

ほかに委員：5名 メール審議

- 1) オンライン土木博物館「ドボ博」企画展のコンテンツ拡充、連載企画の更新

54-2 土木人物調査小委員会

委員長 小野田 滋

ほかに委員：9名 小委員会：6回

- 1) 「土木と100人」シリーズの続編の作成を念頭に置いた土木人物調査

54-3 図面資料研究小委員会

委員長 藤 澤 泰 雄

ほかに委員：11名 小委員会：1回

- 1) 土木研究所所蔵橋梁図面のデジタル化

55. 土木技術映像委員会

委員長 相 場 淳 司

副委員長 梶 山 清 人

幹事長 沖 原 光 信

ほかに委員・委員兼幹事：18名 顧問：2名 委員会：7回 幹事会：0回 選定審査会：2回

- 1) イブニングシアター・全国大会映画会・市民特別上映会の開催について
- 2) 震災アーカイブサイトへの新潟地震映像掲載について

55-1 映像一般公開小委員会

委員長 加 納 陽 輔

ほかに委員：6名 小委員会：0回

55-2 映像資料調査小委員会

委員長 梶 山 清 人

ほかに委員：5名 小委員会：0回

【総務部門】

56. 表彰委員会

委員長 池 内 幸 司 副委員長 蓮 輪 賢 治

功績賞主査 木 村 嘉 富 技術賞主査 勝 見 武

ほかに委員、評点会議委員、幹事およびオブザーバー：36名

方針策定会議：1回 委員会：2回 主査幹事会：1回 技術賞候補内容説明会：1回

- 1) 功績賞、技術賞受賞候補の選考
- 2) 土木学会賞受賞候補の決定

56-1 環境賞選考委員会

委員長 内田 敬 幹事長 林 泰雄
副幹事長 大橋 彩

ほかに委員および幹事：16名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 環境賞候補の選考方針の決定

56-2 論文賞選考委員会

委員長 吉田 秀典 副委員長 麻生 稔彦
幹事長 神田 佑亮

ほかに主査、副主査、委員および幹事：57名 委員会：2回 主査・幹事会：2回 部門会議：1回
幹事会：1回

- 1) 研究業績賞、論文賞および論文奨励賞候補の選考

56-3 吉田賞選考委員会

委員長 河合 研至 副委員長 下村 匠
幹事長 細田 暁

ほかに委員および幹事：23名 委員会：3回 小委員会：1回 幹事会：4回

- 1) 吉田賞候補および吉田研究奨励賞受賞候補者の選考

56-4 田中賞選考委員会

委員長 本間 淳史 副委員長 奥井 義昭
幹事長 判治 剛

ほかに委員および幹事：24名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 田中賞（業績・論文・作品・技術の4部門）候補の選考

56-5 技術開発賞選考委員会

委員長 坂巻 広治 幹事長 鈴木 貴洋

ほかに委員および幹事：20名 委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 技術開発賞候補の選考

56-6 出版文化賞選考委員会

委員長 福井 恒明 副委員長 川越 清樹

ほかに委員：14名 委員会：4回

- 1) 出版文化賞候補の選考

56-7 国際貢献賞選考委員会

委員長 田中 仁 副委員長 橋場 克司
幹事長 福島 広志

ほかに委員および幹事：16名 委員会：3回 幹事会：1回

- 1) 国際貢献賞および国際活動奨励賞候補の選考

56-8 技術功労賞選考委員会

委員長 仲村 成貴 副委員長 正能 俊輔
副委員長 武藤 慎一 幹事長 齊藤 準平

ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回 幹事会：3回

- 1) 技術功労賞候補の選考

57. 映画コンクール審査委員会

- 1) 映画コンクール各賞の選考（隔年開催・2025年度は開催しない年度）

58. 土木学会選奨土木遺産委員会

委員長 小野田 滋 幹事長 樋口 輝久
ほかに委員、支部委員および幹事：8名 委員会：1回

- 1) 『土木学会選奨土木遺産』の選考

59. 役員候補者選考委員会

委員長 大脇 崇
ほかに委員：100名

59-1 基本方針等策定部会

部会長 大脇 崇
幹事 布施 孝志 古川 慎治 加藤 和彦
ほかに部会員：17名 オブザーバ：8名 部会：1回

- 1) 土木学会役員候補者の選考

60. 名誉会員候補者選考委員会

委員長 木村 嘉富
ほかに委員：5名 オブザーバ：3名

- 1) 名誉会員候補者の選

61. 定款委員会

61-1 規則等検討部会

62. 倫理・社会規範委員会

委員長 池内 幸司 副委員長 小澤 一雅
幹事長 伊藤 和也
ほかに委員、幹事およびアドバイザー：10名 委員会：1回

- 1) 小委員会およびWG活動全体の総括

62-1 企画運営小委員会

委員長 丸山 信 幹事長 柴田 尚規
ほかに委員、幹事、アドバイザーおよびオブザーバー：8名

- 1) 倫理規定の改定のサポート
2) 他の学協会等の実践・検討状況の把握

62-2 教育小委員会

委員長 秀島 栄三 幹事長 川原井 裕子
ほかに委員、幹事：9名 委員会：3回

- 1) 倫理問題の実態調査
2) 技術者倫理教育の教材開発
3) 講師派遣と倫理教育の人材育成

63. 全国大会委員会

委員長 大内 雅博 副委員長 山口 明伸
幹事長 三谷 祐一郎
ほかに委員および幹事：24名 委員会：2回 幹事会：1回

- 1) 全国大会に関する検討

63-1 運営・学術小委員会

委員会：3回

- 1) 全国大会の実務運営に代わる検討
2) 年次学術講演会の実施に関する事項

【会員・支部部門】

64. フェロー審査委員会

委員長 杉 山 和 久

ほかに委員：9名 委員会：メール審議 6回

- 1) フェロー会員申請者の審査を行い、候補者を選考した。

【技術推進機構】

65. 継続学習委員会

委員長 尾 高 義 夫 幹事長 大久保 秀 一

ほかに委員および幹事：10名 委員会：3回

- 1) CPD 制度の基本事業（継続学習のあり方など）の審議
- 2) CPD 制度の改訂
- 3) e-ラーニング導入検討、CPD 記録・登録システム改訂および修正
- 4) 「建設系 CPD 協議会」に関する活動

65-1 継続教育制度小委員会

委員長 尾 高 義 夫

ほかに委員および幹事：8名

- 1) 継続教育制度の課題の確認、改善の検討
- 2) 教育形態の見直しの実施

66. 土木学会土木技術者資格委員会

委員長 田 中 規 夫 幹事長 三 島 徹 也

ほかに委員：9名 幹事：5名 委員会：4回

- 1) 技術者資格審査の基本事項（受験・登録要件など）の審議
- 2) 特別上級土木技術者、上級土木技術者、1級土木技術者及び2級土木技術者資格審査の可否判定に関する審議
- 3) 資格制度の運営に関する課題の検討
- 4) 国土交通省民間資格公募への対応の検討・実施

66-1 特別上級土木技術者資格小委員会

委員長 田 村 秀 夫 幹事長 丸 屋 剛

ほかに委員：9名 幹事：11名 委員会：3回 審査会：1回

- 1) 特別上級土木技術者資格審査の実施要領、審査方法等の検討、審議
- 2) 特別上級土木技術者資格審査（口頭試問）の実施

66-2 上級土木技術者資格小委員会

委員長 横 山 勝 英 幹事長 渡 邊 賢 三

ほかに委員：22名 幹事：23名 委員会：8回 審査会：1回

- 1) 上級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 上級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験、口頭試問）の実施
- 3) 上級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施

66-3 1級土木技術者資格小委員会

委員長 大 森 宣 暁 幹事長 伊代田 岳 史

ほかに委員：22名 幹事：22名 委員会：8回 審査会：1回

- 1) 1級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議

- 2) 1級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験）の実施
- 3) 1級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施

66-4 2級土木技術者資格小委員会

委員長 日比野 誠

ほかに委員：6名 委員会：1回

- 1) 2級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 土木技術検定試験の実施

66-5 外国人技術者資格検討小委員会

委員長 田中 仁

ほかに副委員長：2名 委員：11名 幹事：1名 委員会：4回

- 1) 外国人技術者への資格試験の適用方法の検討

67. 技術評価制度検討委員会

委員長 齊藤 武文

ほかに委員：15名

- 1) 技術評価依頼受注の諾否の審議
- 2) 評価対象技術の技術評価結果の審議

67-1 「GT工法による場所打ち杭鉄筋かご」に関する技術評価委員会（新規）

委員長 牧 剛史

ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 当該技術（新規）に関する技術評価

67-2 「突起付きH形鋼「ストライプH」を軸方向鉄筋代替とした橋梁基礎構造」に関する技術評価委員会（新規）

委員長 西岡 英俊

ほかに委員：4名 委員会：4回

- 1) 当該技術（新規）に関する技術評価

67-3 「小径コアコンクリート検査システム「モバイルコアシステム®」」に関する技術評価委員会（新規）

委員長 佐藤 靖彦

ほかに委員：4名 委員会：5回

- 1) 当該技術（新規）に関する技術評価

67-4 「ESCON 道路橋床版」に関する技術評価委員会（新規）

委員長 二羽 淳一郎

ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 当該技術（新規）に関する技術評価

67-5 環境配慮コンクリート技術評価委員会技術評価委員会（新規）

委員長 石田 哲也

ほかに委員：4名 委員会：2回

- 1) 当該技術（新規）に関する技術評価

67-6 挿入型鉄筋定着工法（ポストヘッドアンカー工法）技術評価委員会（新規）

委員長 中村 光

ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 当該技術（新規）に関する技術評価

67-7 「回転切削圧入工法（ジャイロプレス工法）の設計法・施工法」に関する技術評価委員会（更新）

委員長 濱田 政則

ほかに委員：5名

- 1) 当該技術（更新）に関する審議

67-8「スリムクリート技術評価委員会」に関する技術評価委員会（更新）

委員長 横田 弘

ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 当該技術（更新）に関する審議

67-9 安心マンホール工法（VD工法）技術評価委員会（更新）

委員長 大塚 久哲

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 当該技術（更新）に関する審議

67-10 アプセットバット溶接による太径せん断補強筋技術評価委員会（更新）

委員長 睦 好宏史

ほかに委員：3名 委員会：1回

- 1) 当該技術（更新）に関する審議

68. ISO 対応特別委員会

委員長 木幡 行宏

副委員長 勝地 弘

幹事長 国枝 稔

ほかに委員兼幹事：7名 委員：27名 顧問：2名 委員会：1回

- 1) 土木関連分野の国内審議団体との連絡・調整および全般的立場からの意見提出
- 2) 土木関連分野の ISO および CEN に関する情報収集、管理および提供
- 3) その他 ISO に関する活動（ISO ジャーナル発刊）

68-1 情報収集小委員会

委員長 長井 宏平

ほかに委員：1名 メールにて審議

- 1) 土木 ISO ジャーナルの発行
- 2) 土木関連 ISO 規格のモニタリング
- 3) ISO 規格関連情報の収集

69. 技術者教育プログラム審査委員会（受注）

委員長 峯岸 邦夫

副委員長 高橋 清

幹事長 石川 敬祐

ほかに委員兼幹事：14名 委員会：5回 主審査員会議（委員会と合同）：2回

日本技術者教育認定機構（JABEE）の活動に対応し、次の活動を実施

- 1) 「土木及び関連の工学分野」の教育プログラムに対する分野別審査実施と JABEE への結果報告
- 2) 「工学（複合融合・新領域）及び関連のエンジニアリング分野」の教育プログラムに対する分野別審査への協力

70. インフラメンテナンス総合委員会新技術適用推進小委員会

委員長 木村 嘉富

幹事長 新井 崇裕

ほかに顧問3名 委員：19名 副幹事長：2名 委員兼幹事：6名 小委員会：1回

- 1) 内閣府総合戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）終了（2019年3月）に伴う SIP インフラ連携委員会（2019年3月終了）の活動継承
- 2) インフラ維持管理技術の地域実装促進に関わる地域ネットワークの整備と技術実証、技術情報展開
- 3) インフラ維持管理技術の国際展開
- 4) JICA との覚書（2019年3月締結）に基づく道路アセットマネジメントに関する連携活動

- 5) 技術基準・技術標準の作成
- 6) 学会内外の関連機関・活動との連携・支援活動（学会インフラメンテナンス関連委員会、国土交通省、インフラメンテナンス国民会議など）

70-1 地域実装促進部会

部 会 長 田 中 泰 司

ほかに副部会長：1名 委員：9名 幹事長：1名 委員会：3回

- 1) SIP インフラ地域実装活動継承
- 2) 地域ネットワークの整備と技術実証、技術情報展開
- 3) 関連機関・活動との連携・支援活動（国土交通省、インフラメンテナンス国民会議など）
- 4) 技術基準の作成と普及
- 5) 新技術の地域実装促進に関わる研究助成対応

70-2 国際展開部会

部 会 長 西 川 貴 文

ほかに委員：6名 幹事長：1名 委員会：3回

- 1) 新技術の国際展開に向けた検討
- 2) インフラ維持管理技術の国際展開研究助成対応
- 3) JICA 連携活動（留学生受入れ、留学生研修、道路アセットマネジメントプラットフォーム国内支援など）